

～ひとに心 まちに風～

いきいき生活・しあわせ実感都市はむら

平成 15 年度

羽村市予算案説明書

平成 1 5 年 2 月

目 次

予算編成の考え方	1
平成 15 年度予算(案)の概要	2
一 般 会 計	4
(1) 一 般 会 計 の 概 要	4
(2) 予 算 科 目 別 内 訳	5
(3) 継 続 費	15
(4) 財 政 改 革 へ の 取 り 組 み	15
(5) 平 成 15 年 度 予 算 の 主 要 事 業	16
特別会計・企業会計	34

予算編成の考え方

平成 15 年度は、「第四次羽村市長期総合計画」の第 2 ヶ年にあたり、計画の着実な前進を図らなくてはならない重要な年です。

このため、歳入歳出全般にわたって創意工夫を凝らし、実効ある予算の編成に努めなくてはなりません。

特に、前期 5 ヶ年の基本計画において、重点的に取り組む施策として選定したリーディング・プロジェクトについては、羽村市が将来に向かって、発展・繁栄していくために、優先的に実施することが不可欠であり、その実現に向けてこれまで培ってきた行財政能力の全てを注ぎ込みました。

厳しい財政状況下にあります。市民福祉のさらなる向上を図り、「だれもが幸せを実感できる都市」を目指すことを第一の基本目標として、平成 15 年度予算を編成しました。

平成 15 年度の重点施策(予算編成方針)

(1) 福祉・健康

少子高齢化への的確な対応、地域福祉の充実、福祉・保健・医療の連携、介護保険制度の充実

(2) 生涯学習・教育

人と文化を育てる生涯学習環境、生涯スポーツ社会の実現、義務教育環境の整備

(3) 環境・安全

ごみの減量・資源化など、循環型社会の実現と環境基本計画に基づく環境の保全

(4) 都市整備

バリアフリーを重視した快適・安全で住みよい都市の形成、羽村駅西口地区整備事業の推進

(5) 産業・消費生活

産業福祉センターを中心とした商工業の活性化、都市農業の振興、土地の有効活用による産業立地の促進

(6) 広域行政

広域的視点に立って、関係自治体との事務の共同処理などの連携を積極的に推進すること

平成 15 年度予算 (案) の概要

一般会計と特別会計・公営企業会計を合わせた、羽村市全体の予算規模は 334 億 1,111 万円となり、前年度と比較して 6.0%の増となります。

全体予算規模

区 分	平成 15 年度	平成 14 年度	増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	19,086,000 千円	19,055,000 千円	31,000 千円	0.2 %
特 別 会 計	11,385,293 千円	10,538,956 千円	846,337 千円	8.0 %
小 計	30,471,293 千円	29,593,956 千円	877,337 千円	3.0 %
公営企業(水道)会計	2,939,819 千円	1,938,646 千円	1,001,173 千円	51.6 %
全会計単純合計	33,411,112 千円	31,532,602 千円	1,878,510 千円	6.0 %

【参考】国の予算額及び地方財政計画、東京都の予算額

区 分	平成 15 年度	平成 14 年度	増 減 額	増 減 率
国 の 一 般 会 計	81 兆 7,891 億円	81 兆 2,300 億円	5,591 億円	0.7 %
(一 般 歳 出)	47 兆 5,922 億円	47 兆 5,472 億円	450 億円	0.1 %
地 方 財 政 計 画	86 兆 2,100 億円	87 兆 5,666 億円	1 兆 3,566 億円	1.5 %
都 の 一 般 会 計	5 兆 7,295 億円	5 兆 9,078 億円	1,783 億円	3.0 %
(一 般 歳 出)	4 兆 2,747 億円	4 兆 3,763 億円	1,016 億円	2.3 %

各会計別 平成15年度予算(案)

一般会計・特別会計

(単位：千円、%)

区 分		平成15年度	平成14年度	増減額	増減率
一 般 会 計		19,086,000	19,055,000	31,000	0.2
特 別 会 計	国民健康保険事業	4,138,562	3,692,405	446,157	12.1
	老人保健医療	2,891,016	3,132,115	241,099	7.7
	介護保険事業	1,513,591	1,485,508	28,083	1.9
	保険事業勘定	1,465,333	1,433,747	31,586	2.2
	介護サービス事業勘定	48,258	51,761	3,503	6.8
	羽ヶ上土地区画整理事業	22,664	26,328	3,664	13.9
	羽村駅西口土地区画整理事業	297,175	0	297,175	皆 増
	下水道事業	2,522,285	2,202,600	319,685	14.5
	特別会計合計	11,385,293	10,538,956	846,337	8.0
合 計		30,471,293	29,593,956	877,337	3.0

水道事業(公営企業)会計

(単位：千円、%)

区 分		平成15年度	平成14年度	増減額	増減率
収 益 的 収 入 及 び 支 出	収 入	1,264,007	1,275,770	11,763	0.9
	支 出	1,175,240	1,209,877	34,637	2.9
	収支差引	88,767	65,893	22,874	——
資 本 的 収 入 及 び 支 出	収 入	1,385,766	396,973	988,793	249.1
	支 出	1,764,579	728,769	1,035,810	142.1
	収支差引	378,813	331,796	47,017	——

全会計単純合計

(単位：千円、%)

区 分	平成15年度	平成14年度	増減額	増減率
全 会 計 単 純 合 計	33,411,112	31,532,602	1,878,510	6.0

一般会計予算

予算規模 190億8,600万円

平成15年度一般会計の規模は、歳入の基幹となる市税収入が、前年度比較で3.2%の減少となるものの、市債や基金の有効活用などを図り、前年度と比べて0.2%の微増で190億8,600万円となりました。

(1) 一般会計の概要

<歳入>

市税収入は、一部企業の業績回復などによる市民税法人分の増、税率改正に伴う市たばこ税の増が期待される一方、市民税個人分及び固定資産税などが減少するため、前年度比較で3.2%減の105億2,685万円を計上しました。

市債については、普通交付税制度の改正により、交付税算入経費の一部がさらに起債算入されるため、臨時財政対策債を8億円見込むなど、12億1,570万円を計上しました。

基金繰入金については、年度間の財源調整や実施計画事業の予算化のため、最大限活用し、12億8,484万円の繰入れを計上しました。このうち財政調整基金は、5億1,240万円を計上しました。

普通交付税については、制度改正などに伴い、国の交付税総額が減少することなどから、不交付になる見込みです。

<歳出>

消費的経費(人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等)は、前年度比較で0.4%減の135億5,074万円を計上しました。

このうち人件費は、前年度比較で0.5%減の36億5,720万円を計上しました。

また、補助費等は、瑞穂斎場組合負担金が斎場建設完了により約1億円減少したことなどから、前年度比較で7.9%減の31億6,271万円を計上しました。

一方、物件費、維持補修費、扶助費は、新たな市民サービスの導入などにより前年度と比較して増加しています。

投資的経費は、前年度比較3.5%減の14億6,152万円を計上しました。

主な普通建設事業は、生涯学習施設(仮称)西棟建設工事、羽村東小学校防音機能復旧工事、奈賀地区学習等供用施設防音機能復旧工事などです。

予算額の推移

(単位：千円、%)

区分	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
当初予算額	20,050,000	18,520,000	18,480,000	18,270,000	19,055,000	19,086,000
増減額	40,000	1,530,000	40,000	210,000	785,000	31,000
増減率	0.2	7.6	0.2	1.1	4.3	0.2

(2) 予算科目別内訳

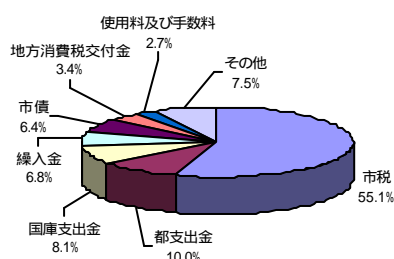
歳入の状況

歳入

(単位：千円、%)

科 目	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因(前年度比較)
市 税	10,526,853	55.1	10,870,057	57.0	343,204	3.2	市 民 税(個人) 91,600 (法人) 30,000 固定資産税 273,387 都市計画税 65,151 市たばこ税 49,154
地 方 譲 与 税	125,000	0.6	117,000	0.6	8,000	6.8	自動車重量譲与税19,000 地方道路譲与税 11,000
利子割交付金	66,862	0.3	161,262	0.8	94,400	58.5	
地方消費税交付金	640,986	3.4	639,234	3.4	1,752	0.3	
特別地方消費税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
自動車取得税交付金	134,869	0.7	148,831	0.8	13,962	9.4	
国有提供施設等所在市町村助成交付金等	211,550	1.1	200,843	1.1	10,707	5.3	
地方特例交付金	365,000	1.9	315,000	1.6	50,000	15.9	
地方交付税	90,000	0.5	250,000	1.3	160,000	64.0	普通交付税 160,000
交通安全対策特別交付金	10,500	0.1	10,500	0.1	0	0.0	
分担金及び負担金	202,519	1.1	210,321	1.1	7,802	3.7	知的障害者授産施設利用者負担金 8,224 他
使用料及び手数料	524,795	2.7	486,395	2.5	38,400	7.9	塵芥処理手数料41,155 公民館使用料 2,530 他
国庫支出金	1,549,045	8.1	1,287,620	6.8	261,425	20.3	児童扶養手当給付費106,968 生涯学習施設(仮称)西棟建設補助67,509 東小防音事業補助119,094 他
都 支 出 金	1,910,309	10.0	2,084,378	10.9	174,069	8.4	福祉のまちづくり地域支援 62,675 緊急地域雇用創出 40,711 他
財 産 収 入	29,937	0.2	16,988	0.1	12,949	76.2	基金利子11,421 土地貸付料1,176 他
寄 付 金	600	0.0	600	0.0	0	0.0	
繰 入 金	1,295,719	6.8	1,094,152	5.7	201,567	18.4	(内訳) 財政調整基金512,397 減債基金50,000 特定目的基金722,439 羽ヶ上会計繰入金10,883
繰 越 金	70,000	0.4	70,000	0.4	0	0.0	
諸 収 入	115,755	0.6	261,418	1.4	145,663	55.7	宝くじ協会助成金 100,000 融資資金返還金 58,000 他
市 債	1,215,700	6.4	830,400	4.4	385,300	46.4	(内訳) 武蔵野小大規模債34,900 生涯学習施設債250,800 減税補てん債130,000 臨時財政対策債800,000
合 計	19,086,000	100.0	19,055,000	100.0	31,000	0.2	

(歳入構成割合)



(ア) 市税

市税収入は105億2,685万円で、前年度比較で3.2%の減を見込みました。

市民税個人分については30億1,540万円で、長期にわたる景気低迷などによる個人所得の低下により、前年度比較で2.9%の減となりますが、法人分については、一部企業の業績回復などにより、前年度比較3.5%増の8億9,000万円を見込みました。

固定資産税は、評価替えに伴う土地及び家屋評価額の低下、償却資産の減少などにより、前年度比較で5.1%減の51億3,291万円を見込んでいます。

都市計画税についても、固定資産税同様に評価替えなどの影響から、前年度比較で6.7%減の、9億273万円を見込みました。

市たばこ税については、税率の改正に伴い前年度比較で10.1%増の、5億3,795万円を見込んでいます。

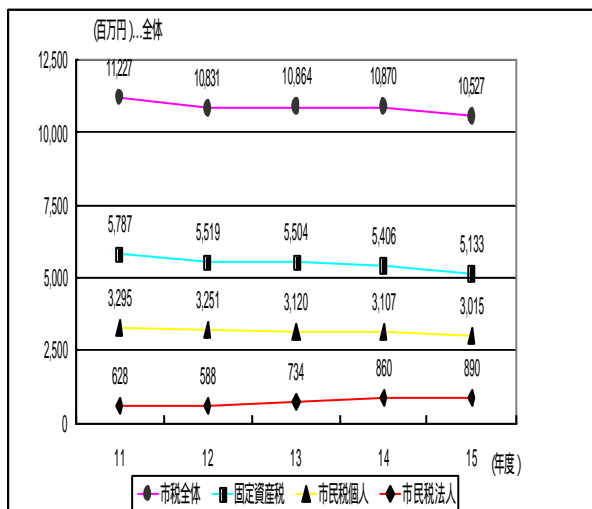
なお、歳入における市税構成割合は55.1%となっています。

市税収入額の推移

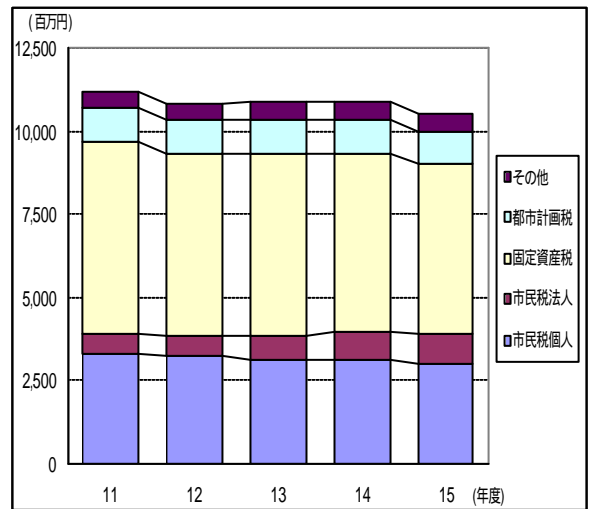
(単位：千円)

区 分		11	12	13	14	15
市 税 全 体		11,227,216	10,830,637	10,864,620	10,870,057	10,526,853
税 目 別 内 訳	市民税（個人）	3,295,347	3,250,853	3,120,270	3,107,000	3,015,400
	市民税（法人）	628,369	587,684	734,100	860,000	890,000
	固定資産税	5,787,093	5,519,264	5,503,979	5,406,298	5,132,911
	都市計画税	1,023,721	974,349	975,280	967,878	902,727
	市たばこ税	456,667	461,710	493,000	488,800	537,954
	軽自動車税	36,018	36,776	37,990	40,080	47,860
	特別土地保有税	1	1	1	1	1

市税収入額の推移



税目別割合



(イ) 市債

市債については、将来の公債費負担を考慮しつつ、可能な限り活用を図りました。借入額は12億1,570万円で、前年度比較では46.4%の伸びとなっています。これは、普通交付税制度の改正により、交付税算入経費の一部が臨時財政対策債として振り替えられたため、前年度比較で2億3,000万円増の8億円を見込んだことが大きく影響しています。

市債の内訳については、次のとおりとなります。

- * 武蔵野小学校大規模改造事業債 3,490万円
- * 生涯学習施設(仮称)西棟建設事業債 2億5,080万円
- * 住民税等減税補てん債 1億3,000万円
- * 臨時財政対策債 8億円

なお、平成15年度末の市債残高は、107億7,668万円で、公債費比率は9.7%を見込んでいます。

市債発行額と年度末残高の推移

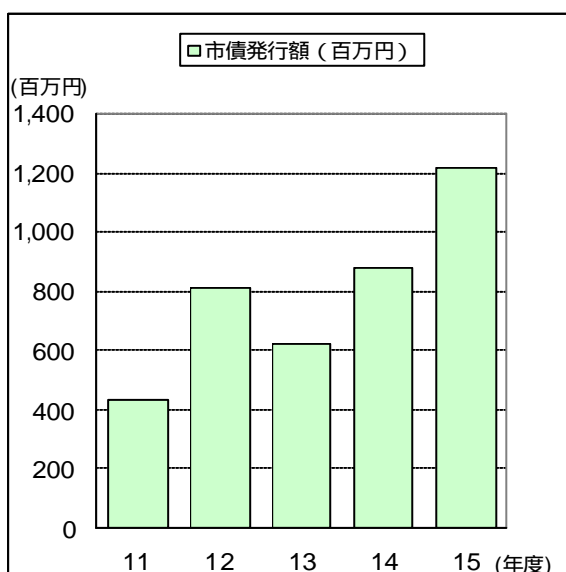
(単位：千円、%)

区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
市債発行額	437,900	813,400	621,900	878,000	1,215,700
市債償還額	1,369,991	1,423,343	1,390,964	1,390,261	1,417,369
元 金	931,658	1,016,032	1,016,491	1,050,970	1,105,738
利 子	438,333	407,311	374,473	339,291	311,631
年度末残高	11,436,914	11,234,282	10,839,691	10,666,721	10,776,683
公債費比率	9.4	9.8	9.4	9.5	9.7

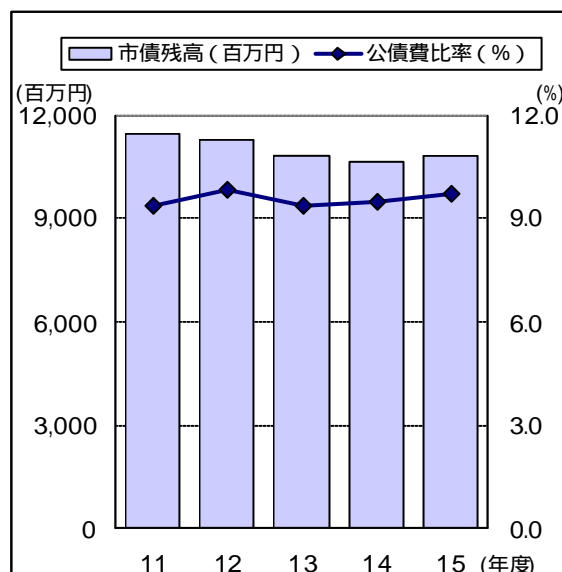
平成13年度までは決算額、14年度は決算見込額、15年度は当初予算額です。

公債費比率は、普通会計ベースです。

市債発行額の推移



市債残高の推移



(ウ) 基金繰入金

年度間の財源調整を図るため基金を最大限活用し、長期総合計画実施計画事業の予算化に努めました。

基金繰入額については、次のとおりとなります。

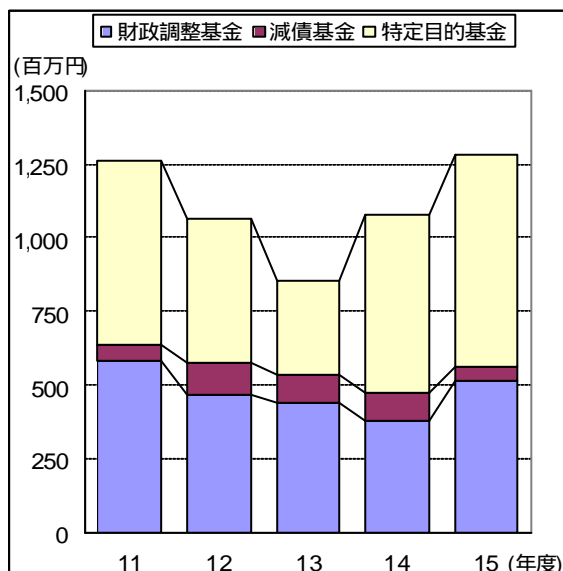
- * 財政調整基金 5億1,240万円
 - * 減債基金 5,000万円
 - * 特定目的基金 7億2,244万円 合計 12億8,484万円
- なお、平成15年度末の基金残高は、64億7,195万円と見込んでいます。

(単位：千円、%)

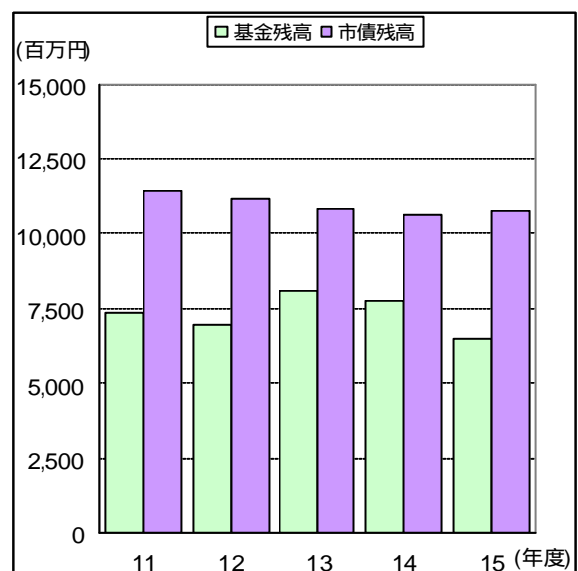
区 分	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
基金繰入額	1,261,748	1,065,725	851,591	1,079,896	1,284,836
財政調整基金	584,122	473,079	436,585	376,367	512,397
減債基金	50,000	100,000	100,000	100,000	50,000
特定目的基金	627,626	492,646	315,006	603,529	722,439
基金残高	7,362,674	7,011,746	8,050,118	7,731,920	6,471,954
市債残高	11,436,914	11,234,282	10,839,691	10,666,721	10,776,683

基金残高・市債残高は、平成13年度までは決算額、14年度は決算見込額、15年度は当初予算額です。

繰入額の推移



基金・市債残高の推移



基金充当事業内訳

(単位：千円)

基金名称	繰入額	充当事業及び充当額
財政調整基金	512,397	一般財源
減債基金	50,000	元金償還金に充当
特定目的基金	722,439	
公共施設整備基金	258,500	保健センター駐車場用地購入 105,000 市道第203号線歩道設置用地購入 60,000 市道第203号線歩道設置用地地上物件等補償費 60,000 羽西二丁目歩行者道路用地・用地補償・工事 12,500 奈賀地区学習等供用施設防音機能復旧工事・設計監理業務委託 11,000 他
福祉のまちづくり基金	30,500	中央児童館空調機器改修工事 16,000 特別養護老人ホーム建設助成金 4,500 公園緑化及びバリアフリー化工事 3,000 地域福祉計画策定支援業務委託 3,000 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定支援業務委託 2,500 しらかば児童公園施設整備工事(ユニバーサル遊具) 1,500
廃棄物処分地 関連環境整備基金	664	旧廃棄物処分地管理経費に全額充当
羽村駅西口都市 開発整備基金	170,000	羽村駅西口土地区画整理事業会計繰出金 170,000
緑化推進基金	775	生垣等緑化助成金 600 保存樹林助成金 175
教育振興基金	82,000	小中学校コンピューター購入 15,000 羽村東小学校防音機能復旧(機器取替)工事・監理業務委託 22,000 図書館図書等購入 17,000 スポーツセンター照明機器取替工事 5,000 スイミングセンター外壁塗装・屋上防水工事 3,000 弓道場建設工事設計業務委託 2,500 第一中学校高圧期中負荷開閉器設置工事 2,000 小学校屋外掲示板設置工事 2,000 他
生涯学習施設整備基金	125,000	生涯学習施設(仮称)西棟建設工事・監理業務委託 125,000
羽ヶ上地区 公共施設整備基金	55,000	都市計画道路3・4・16号線立体交差実施設計業務委託料 55,000
一般会計合計	1,284,836	

(工) その他の収入

* 利子割交付金

利子割交付金については、高利率の定額郵便貯金が平成 12・13 年度をピークに年々減少傾向にあることや預金利率の低下により、前年度比較で 58.5%減の 6,686 万円を計上しました。

* 地方特例交付金

恒久的減税の代替措置として、平成 11 年度に創設された交付金ですが、前年度比較で 15.9%増の 3 億 6,500 万円を計上しました。

* 地方交付税

普通交付税については、交付税制度の改正などに伴い、国の交付税予算総額が減少することから、市税収入が減少しているにもかかわらず、不交付になる見込です。

特別交付税については、前年度と同額の 9,000 万円を計上しました。

* 国庫支出金

国庫支出金については、児童扶養手当給付費や羽村東小学校防音機能復旧工事補助、生涯学習施設（仮称）西棟建設補助などにより、前年度比較で 20.3%増の 15 億 4,905 万円を計上しました。

* 都支出金

都支出金については、福祉のまちづくり地域支援事業費や緊急地域雇用創出特別補助金などの減により、前年度比較で 8.4%減の 19 億 1,031 万円を計上しました。

* 使用料及び手数料

使用料及び手数料については、ごみの戸別収集一部有料化に伴う塵芥処理手数料が平成 14 年度は 6 カ月分で計上していたものが、平成 15 年度から 12 カ月分の計上となることなどにより、前年度比較で 7.9%増の 5 億 2,480 万円を計上しました。

* 諸収入

諸収入については、動物公園サバンナ園建設に助成を受けた（財）日本宝くじ協会助成金の減などから、前年度比較で 55.7%減の 1 億 1,576 万円を計上しました。

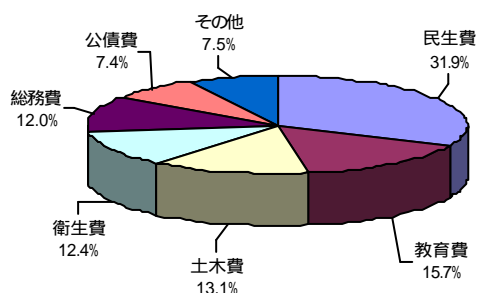
歳出の状況

歳出 (目的別)

(単位:千円、%)

款	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因(前年度比較)
議会費	248,006	1.3	242,323	1.3	5,683	2.3	議員報酬等8,119 他
総務費	2,295,155	12.0	2,331,607	12.2	36,452	1.6	奈賀学供防音工事 56,133 神明台会館空調工事20,100 庁内LAN機器等使用料16,581 土日開庁経費14,559 双葉町会館新築工事等 113,300 中央地区学供工事 72,830 他
民生費	6,089,338	31.9	6,008,993	31.5	80,345	1.3	国保会計繰出金72,618 老人医療会計繰出金16,647 中央児童館空調改修工事19,350 児童扶養手当経費 142,625 福祉会館補助金返還金7,805 私立保育園運営費 44,380 福祉会館管理経費 21,827 児童館コンピュータ使用料 16,359 他
衛生費	2,356,701	12.4	2,386,952	12.5	30,251	1.3	ごみ収集経費 37,541 保健センター-駐車場用地購入106,920 圧縮減容機購入12,716 ストックヤード整備工事 91,800 西多摩衛生組合負担金 28,082 三多摩広域処分組合15,594 瑞穂斎場組合負担金 98,702 福生病院組合負担金36,468 他
労働費	212	0.0	212	0.0	0	0.0	
農林費	60,723	0.3	73,508	0.4	12,785	17.4	端境期生産対策助成金 13,000 他
商工費	228,428	1.2	243,730	1.3	15,302	6.3	中心市街地活性化基本計画策定委託等10,000 企業活動支援員報酬等9,650 産学官連携プラン策定委託 15,000 工業団地案内板設置工事 9,000 商業振興計画策定委託 5,000 他
土木費	2,495,550	13.1	3,096,845	16.3	601,295	19.4	あきる野市道拡幅事業負担金17,419 3・4・16号線立体交差化実施設計57,000 根がらみ坂公園(仮称)整備工事17,719 下水道会計繰出金11,500 西口区画整理会計繰出金297,172 間坂第一踏切拡幅委託 81,354 道路新設改良工事(市道第1002号線外) 135,000 サバナ公園整備工事 115,900 介山公園整備工事 90,736 西口整備基金積立金 300,000 西口整備用地 113,001 他
消防費	862,087	4.5	809,710	4.3	52,377	6.5	常備消防委託金17,609 消防自動車購入20,000 操法訓練出動旅費9,460 他
教育費	2,999,551	15.7	2,441,387	12.8	558,164	22.9	生涯学習施設(仮称)西棟建設工事545,472 東小防音復旧工事177,840 スイミングセンター-塗装工事50,000 小中学校コンピュータ購入(2校)34,000 武蔵野小大規模改修工事 163,016 小中学校施設整備工事 20,420 他
公債費	1,418,500	7.4	1,393,231	7.3	25,269	1.8	元金償還 54,768 利子償還 29,499 他
諸支出金	3,517	0.0	5,665	0.0	2,148	37.9	
予備費	28,232	0.2	20,837	0.1	7,395	35.5	
合計	19,086,000	100.0	19,055,000	100.0	31,000	0.2	

(目的別歳出の構成割合)



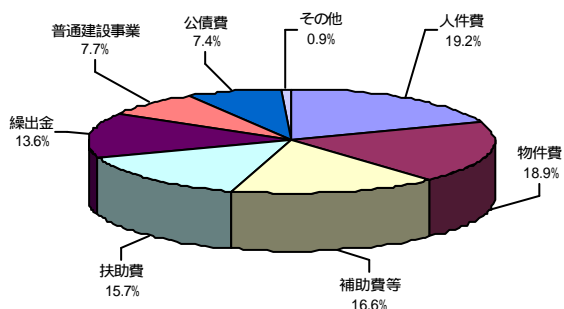
歳出 (性質別)

(単位: 千円、%)

科目	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率	主要増減要因 (前年度比較)
人件費	3,657,195	19.2	3,673,795	19.3	16,600	0.5	議員報酬等8,119 再雇用職員報酬10,021 企業支援員報酬等9,650 動物園長報酬等9,128 選挙手当11,453 職員人件費 93,196 臨時職員等社会保険料 (物件費より性質変更) 27,435 他
物件費	3,605,082	18.9	3,565,614	18.7	39,468	1.1	庁内LAN機器等使用料16,581 ごみ収集経費37,541 中心市街地活性化基本計画策定委託等 10,000 小中学校コンピュータ購入34,000 土地利用計画策定委託 15,750 産官学まちづくりプラン策定委託 15,000 西口地区調査委託 14,763 身体障害者サービス等障害者福祉施設運営費 (補助費より性質変更) 163,902 福祉会館維持管理経費 21,500 公民館維持管理経費 32,651 他
維持補修費	121,924	0.6	106,484	0.6	15,440	14.5	街路照明灯補修工事7,476 保育園修繕582 ｽｰｯｰﾝｸﾞｰ柔道場畳替え2,415 他
扶助費	3,003,830	15.7	2,821,003	14.8	182,827	6.5	児童扶養手当 142,625 児童手当 26,076 生活保護費 12,537 老人福祉手当 13,900 他
補助費等	3,162,711	16.6	3,433,848	18.0	271,137	7.9	常備消防委託金17,609 福祉病院組合負担金36,468 選挙運動用自動車交付負担金11,288 同ｽｰｯｰﾝｸﾞｰ公費負担金8,467 西多摩衛生組合負担金 28,082 瑞穂斎場組合負担金 98,702 三多摩廃棄物広域処分組合15,594 端境期生産対策助成金 13,000 私立幼稚園保護者負担軽減補助金 10,994 身体障害者サービス等障害者福祉施設運営費 (物件費へ性質変更) 179,415 他
普通建設事業	1,461,520	7.7	1,514,333	7.9	52,813	3.5	生涯学習施設(仮称)西棟建設工事545,472 東小学校防音復旧工事 177,840 奈賀学供防音機能復旧工事56,133 武蔵野小大規模改造工事 163,016 サリソノ園整備 115,900 ストックヤード整備工事 91,800 間坂第1踏切拡幅 81,354 介山公園整備工事 89,868 西口整備用地 113,001 中央地区学供工事 72,830 双葉町会館新築工事 113,300 他
公債費	1,418,500	7.4	1,393,231	7.3	25,269	1.8	元金償還54,768 利子償還 29,499 他
積立金	24,870	0.1	316,822	1.7	291,952	92.2	羽村駅西口都市開発整備基金 300,000 他
繰出金	2,602,136	13.6	2,209,033	11.6	393,103	17.8	国保会計72,618 老人保健会計16,647 介護保険会計3,182 下水道会計11,500 羽ヶ上会計 291 西口会計 297,172 他
予備費	28,232	0.2	20,837	0.1	7,395	35.5	
合計	19,086,000	100.0	19,055,000	100.0	31,000	0.2	

主要増減要因欄の性質変更とは、決算統計上での性質の取扱いルールが変更となったことを意味します。

(性質別歳出構成割合)

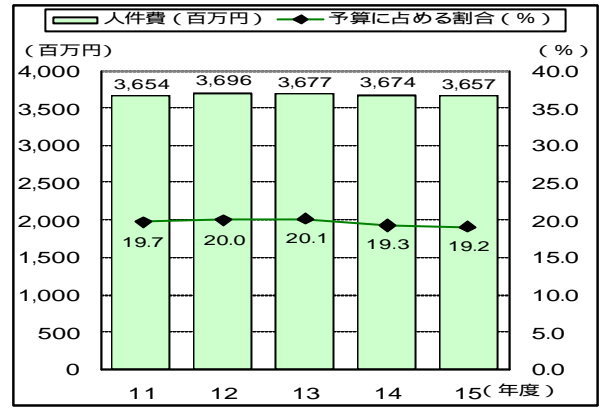


(ア) 人件費

人件費は 36 億 5,720 万円で、前年度に比較して 0.5%の減となります。

人件費比率については、19.2%で東京都 26 市平均 21.9%(平成 13 年度普通会計決算)と比較し、依然として低い比率で推移しています。

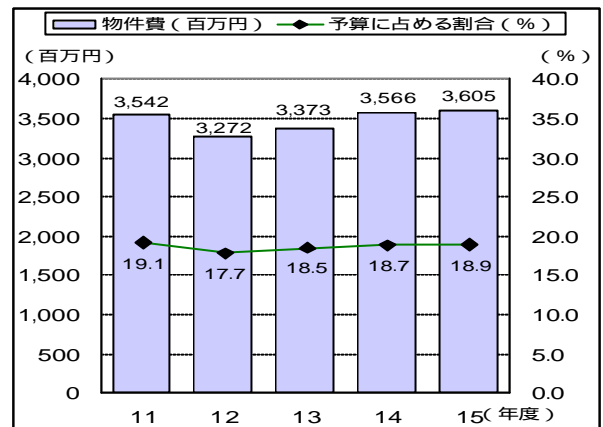
なお、職員人件費は、前年度に比較して 9,320 万円減少しました。主な要因は給与改定に伴うもので、給料表の引下げが 1.7%、期末勤勉手当の支給率が 0.05 カ月削減されたことなどによるものです。



(イ) 物件費

物件費は、36 億 508 万円で、前年度に比較して 1.1%の増となります。

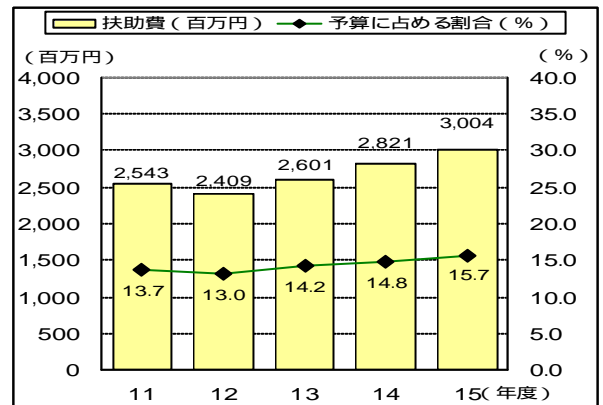
この要因は、ごみの戸別収集経費が 6 カ月分から 12 カ月分の計上による塵芥処理費の増加や小中学校のコンピュータ購入の増などがあげられます。



(ウ) 扶助費

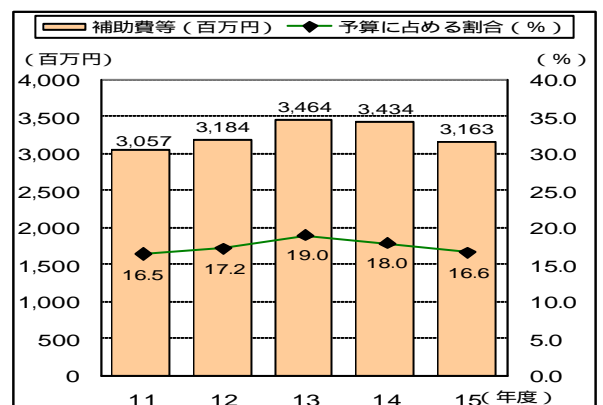
扶助費は 30 億 383 万円で、前年度に比較して 6.5%の増となります。

この要因は、児童扶養手当が平成 14 年度は 4 カ月分を計上していたものが、平成 15 年度からは 12 カ月分の計上となったことや、生活保護費の増などがあげられます。



(エ) 補助費等

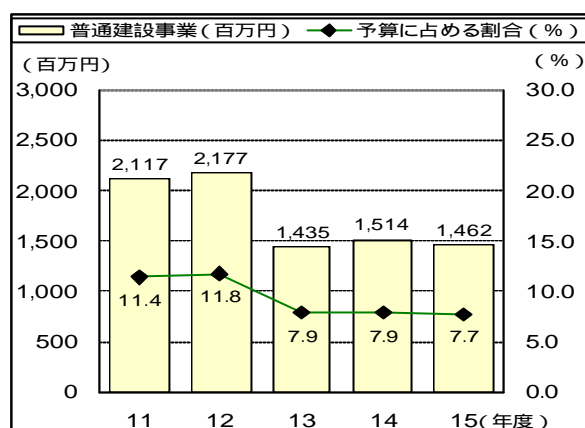
補助費等は 31 億 6,271 万円で、瑞穂斎場組合負担金が斎場建設完了により約 1 億円減少したことなどから、前年度に比較して 7.9%の減となりました。



(オ) 普通建設事業費(投資的経費)

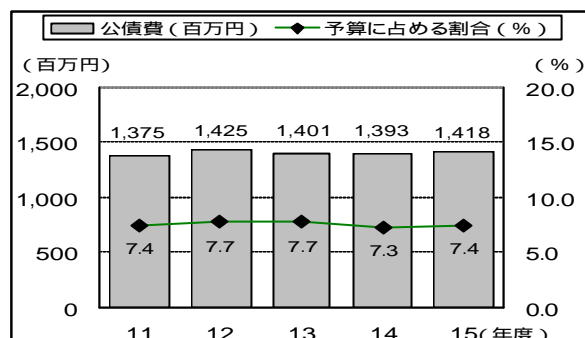
普通建設事業費は 14 億 6,152 万円で、動物公園サバナ園工事の完了などにより、前年度と比較して 3.5%の減となりました。

主な建設事業は、生涯学習施設(仮称)西棟建設工事、神明台会館空調機器取替工事、奈賀地区学習等供用施設防音機能復旧工事、都市計画道路 3・4・16 号線立体交差実施設計、羽村東小学校防音機能復旧(機器取替)工事、武蔵野小学校大規模改造工事などがあげられます。



(カ) 公債費

公債費は 14 億 1,850 万円で、利子償還金は減少していますが、平成 11 年度に借入れた生涯学習施設(東棟)建設事業債の返済が始まったことなどにより、前年度と比較して 1.8%の増となりました。



(キ) 繰出金

繰出金は、羽村駅西口土地区画整理事業会計を創設したことにより、26 億 213 万円となり、前年度と比較して 17.8%の増となりました。

各特別会計の繰出金は、次のとおりとなります。

- * 国民健康保険事業会計 7億7,232万円 (前年度比 +7,262万円)
- * 老人保健医療会計 1億7,245万円 (前年度比 +1,664万円)
- * 介護保険事業会計 2億7,292万円 (前年度比 +318万円)
- * 羽ヶ上土地区画整理事業会計 1,178万円 (前年度比 29万円)
- * 羽村駅西口土地区画整理事業会計 2億9,717万円 (前年度比 皆増)
- * 下水道事業会計 10億7,550万円 (前年度比 +1,150万円)

(3) 継続費

生涯学習施設（仮称）西棟の建設工事の開始に伴い、継続費を設定しました。

（単位：千円）

事業名	総額	平成15年度	平成16年度	平成17年度
羽村市生涯学習施設(仮称) 西棟建設事業	4,924,049	556,472	1,475,940	2,891,637

【事業概要】

項目	内容
規模	地下1階、地上5階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
建築面積	3,904.017 m ²
延床面積	9,596.335 m ²
敷地面積	5,910.340 m ²
機能	大ホール、小ホール、リハーサル室、楽屋、学習室、展示室、会議室、創作室、保育室、音楽練習室、レセプションホール、和室、喫茶室、交流の広場 など

(4) 財政改革への取り組み

新たな行政課題に柔軟かつ的確に対応していける弾力的で強固な財政体質を確立するため、「羽村市中期財政展望と対策」などを踏まえ、引き続き事務事業の見直しを図りました。また、新たな予算編成方法の取り組みとして、経常的経費である一次経費と新規・投資的経費である二次経費に分類し、一次経費について要求限度額を定める方法を採用しました。

この取り組みにより生じた財源については、長期総合計画における実施計画事業と、個性ある地域づくり事業に充当しました。

財政改革による効果額

（単位：千円）

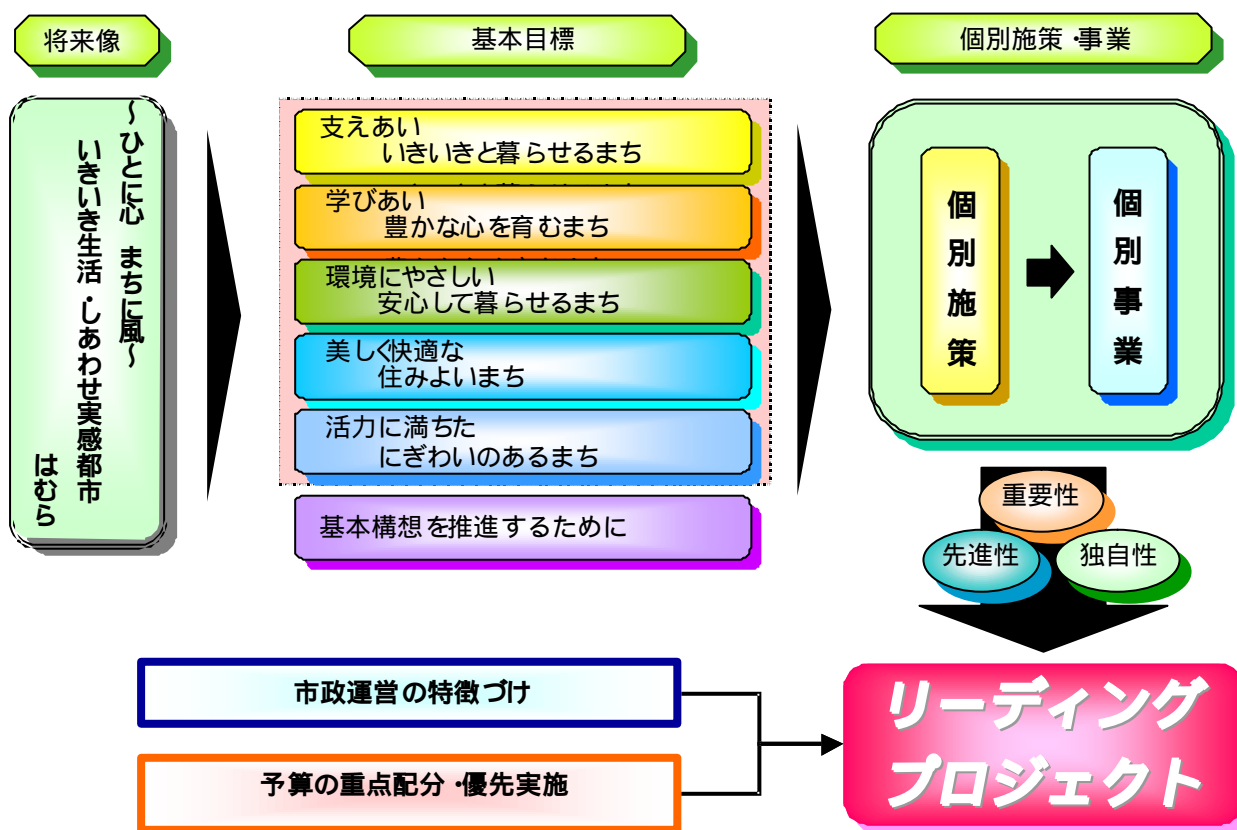
項目	効果額	説明
人事・給与管理	84,143	職員数の減 給与改定による削減 など
各部課の事務事業の見直し	103,685	ワープロ専用機・カーコピー機等の廃止 西児童館コンピュータ機器の再リース 環境保全パトロール・不法投棄パトロールの統合 一次経費(経常経費)要求限度額設定に伴う削減 など
合計	187,828	

(5) 平成15年度予算の主要事業

第四次羽村市長期総合計画の基本計画におけるリーディングプロジェクト事業の推進

平成15年度は、第四次羽村市長期総合計画の第2カ年にあたり、計画の着実な前進をする年です。羽村市の将来像である「～ひとに心 まちに風～ いきいき生活・しあわせ実感都市はむら」の実現に向け、基本計画に掲げた個別施策の中から、特に重点的に取り組む施策について、積極的に予算計上を図りました。

<リーディング・プロジェクトの位置づけ>



平成 15 年度予算の主要事業

～羽村市第四次長期総合計画における基本目標別リーディング・プロジェクト事業～

：新規事業
建設・改良事業
：レベルアップ事業
：重点施策推進事業

支えあい いきいきと暮らせるまち

1 安心して子どもを産み育てられる保育環境の整備【プロジェクト1】

男女共同参画社会の進展などにより女性の社会進出が進むなか、働く女性が安心して出産し、育児と仕事を両立していける環境を整備していくことが求められています。そのため、保護者の多様なニーズに応える保育メニューを整備します。

病後児保育の開始（新設1保育園）	7,323千円
一時保育の充実（私立2保育園）	5,460千円
延長保育の実施（私立8保育園）	22,194千円
休日保育の実施（私立1保育園）	1,600千円
地域子育て支援センター事業の実施（私立2保育園）	15,989千円
認証保育所への運営支援（市外施設・5歳児まで事業費補助拡大）	26,329千円
ブックスタート事業の実施	1,000千円

2 高齢者の生きがいづくりと自立の支援【プロジェクト2】

高齢者の生きがいづくりを支援するとともに、安心して地域で暮していけるための様々な生活自立支援策を推進し、高齢社会に対応した福祉の充実に努めていきます。

高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定	2,700千円
高齢者配食サービス事業の充実	12,435千円
高齢者自立支援住宅改修給付事業	4,708千円

3 地域で支えあう福祉活動の推進【プロジェクト3】

核家族化や高齢化が進むなか、羽村市社会福祉協議会と町内会・自治会などの連携事業である小地域ネットワーク活動を本市における共助の重要施策と位置づけ、その育成・支援を通して、市民相互が支えあいながら、それぞれが自立をめざせる共助の仕組みづくりを推進します。

小地域ネットワーク事業への支援（社会福祉協議会助成金）	2,730千円
地域福祉計画の策定	3,300千円

4 市民みんなの健康づくり運動の展開【プロジェクト4】

市民一人ひとりがいきいきと生活し、しあわせを実感するためには、健康が第一です。そこで、市民の健康づくりの指針となる「健康はむら21」（仮称）計画を策定し、市民みんなの健康づくり運動を展開します。

「健康はむら21」（仮称）の策定	2,176千円
母子保健講習の充実（中～後期離乳食講習）	75千円

5 その他

福祉のしおり改訂版発行	1,050千円
成年後見制度利用の確保	174千円

学びあい豊かな心を育むまち

1 家庭・地域の教育力の向上【プロジェクト5】

近年、青少年の非行、家庭内暴力、不登校など、様々な問題が深刻化しており、まちづくりを考えるうえでも重要な課題となっています。一方、親の子どもに対する虐待なども社会問題化しています。このような状況を解決するため、家庭・地域・学校の密接な連携による地域ぐるみの青少年育成と家庭・地域の教育力の向上に努めます。

輝け未来 文化・スポーツ講演会の開催	1,000千円
家庭教育セミナーの開催	200千円
地域教育シンポジウムの開催	65千円
夢チャレンジセミナーの実施	420千円

2 開かれた特色ある学校教育の推進【プロジェクト6】

児童・生徒が自ら課題を見つけ、学び、考え、判断する資質や能力を高める教育を推進するとともに、部活動や体験学習などを充実し、生きる力を育みます。また、保護者や地域などの意見を学校運営に反映させ、地域に開かれた学校づくりを進めます。

特色ある教育活動・指導（地域人材等の活用）	9,498千円
小中学校和楽器等の購入	2,013千円
学生教育ボランティアの配置	136千円
英語活動推進小学校にALTの派遣（羽村東小、羽村西小、武蔵野小）	1,530千円
通級指導学級の開設（羽村一中）	2,287千円
小学校巡回教育相談の実施	2,957千円

3 人と文化を育てる生涯学習の推進【プロジェクト7】

市民だれもが、いつでも学習・文化活動をすることができるよう生涯学習施設の整備を進めるとともに、市民が世代を超えて学び合い、学習を通じて豊かな心と文化を育てる生涯学習によるまちづくりを推進します。

生涯学習施設（仮称）西棟の建設	556,600千円
玉川上水開削350周年記念事業（シンポジウム・特別展・自然観察会等開催「玉川上水論集」発行）	7,585千円

4 生涯スポーツ社会の実現【プロジェクト8】

市民が、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションを楽しめる「生涯スポーツ社会」の実現に向けて、年齢や体力などに応じた各種スポーツ事業やレクリエーション事業などを充実します。また、運動を通じた健康づくりの重点的施策としてウォーキング事業の充実を図ります。

玉川上水開削350周年記念事業（玉川上水ウォークの実施）	178千円
------------------------------	-------

玉川上水開削 350 周年記念事業（羽村市駅伝大会の実施）	166千円
総合型地域スポーツクラブ審議会の設置	450千円
弓道場建設工事実施設計	3,000千円

5 その他

小中学校教室内の環境測定	356千円
小中学校屋外掲示板設置工事	3,557千円
コンピュータ買替、増設（武蔵野小、羽村三中）	34,000千円
武蔵野小学校大規模改造工事（老朽化対応3期分）	87,834千円
栄小学校校舎耐震診断	4,220千円
松林小学校屋内運動場耐震診断	1,336千円
羽村東小学校防音機能復旧（機器取替）工事	182,050千円
羽村第二中学校校舎耐震補強工事設計	2,529千円
羽村第二中学校防音機能復旧（機器取替）工事設計	5,126千円
図書館の図書・視聴覚資料等の整備	20,612千円
公共図書館横断検索システム参加に伴うサーバ暗号化	2,110千円
スポーツセンター照明機器取替工事	6,000千円
スイミングセンター外壁塗装・屋上防水工事	50,000千円
埋蔵文化財発掘調査（羽村駅西口土地区画整理区域内）	3,000千円

環境にやさしい安心して暮らせるまち

1 水と緑の保全と潤いある環境づくり【プロジェクト9】

多摩川の水質や自然環境の保全に努めるとともに、樹林地の保全と緑化を促進し、潤いある環境づくりに努めます。

水質等の環境調査	10,727千円
----------	----------

2 ごみの減量と資源化の推進【プロジェクト10】

地球的規模で資源の有効活用が求められており、最終処分場の容量に限りがあることから、排出されるごみの総量を減らすとともに、発生したごみを資源化することが重要な課題となっています。そこで、市民・事業者とともに、ごみ減量とごみの資源化を推進し、循環型社会の実現に努めます。

戸別収集・一部有料化の推進（廃棄物収集運搬委託）	282,232千円
〃（指定袋製造等委託）	50,000千円
〃（廃棄物処理手数料(指定袋)収納事務等委託）	17,714千円
〃（収納事務管理システム賃借料）	1,064千円
〃（減免袋、ボランティア袋、おむつ袋購入）	3,577千円
（参考 戸別収集に伴う手数料収入	154,988千円）
拠点回収ボックスの充実（70基増設）	4,490千円
プラスチック圧縮減容機購入	12,716千円

3 地球環境にやさしい生活への転換【プロジェクト11】

地球環境の保全は世界的な課題であり、市民の生活にも影響を及ぼすものです。一方、その原因が私たちの日常生活によるものも多くあり、個人の小さな努力の積み重ねが大きな効果を生むこととなります。地球環境を保全するためには、様々な活動を同時並行で進めることが必要ですが、本市では、市民・事業者と連携して地球温暖化を防止する象徴的な施策として、温室効果ガスの削減に取り組めます。

環境学習講座の開催	200千円
住宅用太陽光発電及び太陽熱高度利用システム設置費の助成	3,000千円

4 その他

地域防災計画の見直し	5,600千円
消防団第3分団消防自動車の購入	20,000千円

美しく快適な住みよいまち

1 安全で快適な市街地の形成【プロジェクト12】

羽村駅西口土地区画整理事業は、羽村駅西口地域の将来を見据え、福祉面などに配慮した市街地の再整備を図り、安全性、利便性、快適性に優れ、都市美を備えたまちづくりを行うと同時に、商業地域の再整備を通して商店街の活性化を図るなど、非常に重要な施策です。そのため、関係者の理解と協力を得ながら、積極的に事業の推進を図っていきます。

羽村駅西口土地区画整理事業の推進(整備用地購入)「特別会計」	170,000千円
” (事業委託)「 ” 」	78,581千円
都市計画基礎調査の実施	881千円
市街化調整区域基本計画策定	5,000千円

2 人にやさしいバリアフリーの道づくり【プロジェクト13】

本市は、今後急速に高齢化が進み、65歳以上の人口は10年でほぼ倍増すると見込まれます。また、障害者の数も年々増加しています。このような状況を踏まえ、すべての市民が年齢や障害の有無にかかわらず通行しやすい人にやさしい道づくりに努めます。また、狭あいな生活道路は、拡幅や隅切りの改良などを推進します。

バリアフリーのまちづくり(交通バリアフリー-事業計画策定)	3,000千円
障害者にやさしい道路の整備(市道第1038号線道路施設改良工事)	7,200千円
あきる野市道548号線道路拡幅事業費負担金	25,730千円

3 円滑な交通環境を創出する都市計画道路の整備【プロジェクト14】

本市には、JR青梅線を横断する幹線道路が少ないため、交通混雑の原因の1つとなっています。そこで、円滑な交通環境の創出に向け、都市計画道路3・4・16号線の青梅線との立体交差化を重点施策と位置づけ整備を推進します。

都市計画道路3・4・16号線立体交差実施設計	57,000千円
------------------------	----------

4 快適な生活環境を創出する公共下水道の整備【プロジェクト15】

重要な都市基盤である公共下水道については、多摩川上流雨水幹線の進捗にあわせた雨水管渠の整備と清流地区の公共下水道整備を推進し、快適な生活環境の創出を図ります。

多摩川上流処理区の雨水管渠の整備「特別会計」	402,450千円
多摩川上流処理区の污水管渠の整備(污水枝線工事)「 〃 」	38,850千円
流域下水道の整備(多摩川上流雨水幹線の整備等に伴う負担金)「 〃 」	179,856千円

5 その他

公共交通システム懇話会の設置及び市民アンケートの実施	443千円
根がらみ坂公園(仮称)整備工事	17,719千円
動物公園内補修工事(機関車)	1,000千円
公園バリアフリー化工事(水木公園、富士見公園ほか)	8,000千円
富士見公園防球ネット設置工事	3,600千円
しらかば児童公園ユニバーサルデザイン遊具設置	2,000千円
水木公園緑化工事	1,000千円
上水道高度浄水施設整備工事「企業会計」	1,366,067千円

活力に満ちたにぎわいのあるまち

1 経営基盤の強化と起業の促進【プロジェクト16】

企業が市内において安定的・継続的に操業できるよう産業振興施策を展開すると同時に、新しく会社を設立しようとする起業家への支援を行い、産業の活性化と雇用・就業の向上に努めます。また、工業地域内の未利用地への企業立地を促進します。

企業活動支援員の配置	9,650千円
「学術・文化・産業ネットワーク多摩」への参加	60千円
緊急地域経済活性化への助成(住宅リフォーム資金の助成)	3,000千円

2 魅力ある商業環境の創出【プロジェクト17】

地域の特性にあわせ、商店街活動の支援と中心市街地の活性化に取り組み、魅力ある商業環境と市街地の形成を図ります。そして、羽村市の吸引力を高め、都市間地域間の競争力を強化し、商業の活性化を図ります。

中心市街地活性化基本計画策定	9,000千円
「学術・文化・産業ネットワーク多摩」への参加(再掲)	60千円
小作駅前広場テント設置補助	8,000千円
商工会への補助	50,600千円

3 地域とともに歩む農業のあるまちづくり【プロジェクト18】

農業が自立的・継続的に行われるよう後継者の育成と農産物の販売・流通体制の充実などを支援すると同時に、市民の農業に対する理解を促進し、地域とともに歩む農業のあるまちづくりを推進します。

市有水田看板の設置	441千円
-----------	-------

無公害農業推進事業への助成	400千円
農産物直売所への運営支援	3,994千円
4 その他	
玉川上水開削350周年記念事業(実行委員会)	3,500千円

基本構想を推進するために

1 市民と行政の協働によるまちづくり【プロジェクト19】

市政への市民の参画を進めるとともに、ボランティアやNPO法人などが行う社会貢献活動を促進します。また、行政の様々な分野で市民と行政の協働によるまちづくりを重点に施策を展開します。

公共交通システム懇話会の設置及び市民アンケートの実施(再掲)	443千円
まちづくり推進サークル支援事業の実施	1,000千円
まちづくりフォーラムの開催	537千円
市長タウンミーティングの実施	

2 新しい行政サービス提供システムの構築【プロジェクト20】

多様化、複雑化する行政ニーズに対応した高水準の行政サービスを提供する先進的な自治体をめざし、高度情報化の便益を最大限に活用できる「電子自治体」の構築を進めます。

公共施設のネットワーク化(地域イントラネット)	9,747千円
総合行政ネットワークシステム(LGWAN)の導入	1,655千円
住民基本台帳ネットワークシステムの整備(第二次稼働)	8,021千円
都区市町村電子自治体共同運営協議会への参加	656千円

3 分権時代を拓く新たな行財政運営【プロジェクト21】

行政運営を効率的・効果的に推進していくため、行政評価制度による事務事業の見直しと行財政改革を積極的に推進し、分権時代に対応した新しい行財政システムを確立します。また、広域行政を推進するとともに、将来的な課題として合併について研究していきます。

市役所の土日開庁	14,559千円
西多摩地域広域行政圏事業の推進	2,023千円
市町村合併の研究	80千円

4 その他

ガイドブックはむらの発行	6,963千円
奈賀地区学習等供用施設防音機能復旧工事	56,133千円
神明台会館空調機器取替工事	20,100千円
中央児童館空調機器取替工事	19,350千円
女性相談窓口の開設	550千円
自然休暇村経営改善等調査委託	1,500千円

平成15年度 各部門別主要事業

新規事業 レベルアップ事業
(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
議会事務局	議会だよりの発行	5,956	議会だよりの発行（年4回、臨時号1回、全戸配布）
【企 画 部】			
企画課	まちづくりフォーラムの開催	537	長期総合計画推進のための市民対話
	公共交通システムの調査研究	443	公共交通システム懇話会の設置、市民アンケートの実施
	まちづくり推進サークルへの支援	1,000	まちづくり活動を行う市民サークル等への補助
	女性悩みごと相談窓口の開設	550	専門カウンセラーによる相談の実施（福生市と共同実施）
広報広聴課	マイマップはむらの発行	2,843	全戸配布 30,000部作成
	ガイドブックはむらの発行	6,963	全戸配布 30,000部作成
	広報はむらの発行	31,198	広報はむら（月2回、全戸配布）
	C A T Vによる映像広報の制作・放映	19,499	番組放映委託、機器賃貸借等
	広聴・相談業務の実施	5,570	市長タウンミーティング、市民アンケート等の実施 法律・行政・税務等の市民相談の実施
広域・渉外担当	市町村合併の研究	80	合併研究チーム等の研究、市民意向の把握等
	西多摩地域広域行政圏事業の推進	2,023	西多摩地域広域行政圏協議会20周年事業等
【総 務 部】			
庶務課	情報公開制度の推進	1,047	市民に開かれた行政の推進
	統計調査の実施	5,281	住宅・土地統計調査 他2調査
情報システム課	都区市町村電子自治体共同運営への参加	656	電子申請等を共同運営
	住民基本台帳ネットワークシステムの整備	8,021	第2次稼働への対応等
	L G W A Nへの参加	1,655	総合行政ネットワークへの参加
	公共施設のネットワーク化（地域イントラネット）	9,747	通信費、機器賃貸借等
契約管財課	庁用自動車の購入	13,165	行政バスの購入
コミュニティ防災課	ふれあい地域づくり公社への助成	93,647	事業費及び人件費等の助成
	町内会等コミュニティ事業への助成	19,598	コミュニティ事業費及び遊び場管理費の助成
	自然休暇村管理・運営	38,505	施設の管理運営委託料
	コミュニティセンター管理・運営	69,898	施設の管理運営委託料
	交通安全推進委員活動の支援	21,265	180人、報酬12,295・出勤旅費5,490、制服購入1,347 他
	消防団活動の支援	46,853	193人、報酬15,291・出勤旅費19,132、運営交付金3,850 他 消防団だよりの発行（年2回）
	常備消防事務の委託	754,653	常備消防の都委託（737,044 754,653）
	神明台会館空調機器取替工事	20,100	冷暖房機器取替、内外装工事、設計監理費・工事費等
	奈賀地区学習等供用施設防音機能復旧工事	56,133	冷暖房機器取替、内外装工事、設計監理費・工事費等

(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
コミュニティ防災課	自然休暇村経営改善等調査委託	1,500	自然休暇村経営改善のための調査等委託料
	消防自動車（第三分団）の購入	20,000	第3分団の消防自動車の買い替え
	地域防災計画の見直し	5,600	関係法令、都の計画等の修正等に合わせた見直し
	自転車対策の実施	34,301	駐輪場管理委託19,582、土地借上料13,084 他
【市 民 部】			
市民課	住民票等自動交付機の稼働	20,513	住民票・印鑑証明の自動交付
	住民基本台帳カードの発行	1,575	住基ネットの2次稼働に伴うICカードの作成
課税課	土地評価システムの稼働	5,658	土地評価システム委託（債務負担15～17年度）
保険年金課	国民健康保険会計への繰出金	772,321	14年度比 + 72,618
	老人保健医療会計への繰出金	172,447	14年度比 + 16,647
【産業環境部】			
産業振興課	農業者団体への補助	900	農業団体協議会600、後継者育成200、近代化推進事業利子補給金100
	無公害農業推進事業への助成	400	生分解型マルチ導入及び塩化ビニールの適正処理
	農産物直売所への運営支援	3,994	土地賃借料の助成
	市有水田看板の整備	441	6箇所の案内看板を整備
	大賀ハス等の栽培・管理	3,489	水田営農活性化対策事業
	中心市街地活性化基本計画の策定	9,000	中心市街地活性化計画の策定
	企業活動支援員の配置	9,650	企業活動支援員の報酬
	たま工業交流展への参加	1,000	多摩地区の異業種間交流事業の促進
	学術・文化・産業ネットワーク多摩への参加	60	多摩地区の学術・文化・産業ネットワークへの参加
	商工会補助金	50,600	
	小企業等経営改善事業への補助	28,600	運営費23,800、事業費4,800（小企業経営改善・地域総合振興等）
	景気対策事業への補助	22,000	商店街活性化事業・商業振興イベント等への支援
	はむら夏まつりへの補助	15,000	夏まつり事業運営経費の補助
	産業祭への補助	13,000	産業祭事業運営経費の補助
	ISOシリーズ取得助成	1,000	ISO取得費の助成
	緊急地域経済活性化事業への助成	3,000	住宅リフォーム資金の助成
	小作駅前広場テント設置の補助	8,000	商店街活性化事業用テント購入の補助
	産業福祉センターの管理運営	40,976	施設維持管理費及び講習会等事業経費
	観光事業の促進	7,000	桜まつり、フーリップまつり事業等の促進、観光協会への助成
	玉川上水開削350周年記念事業の開催	3,500	風の盆招聘等、実行委員会への助成

(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
環境保全課	環境学習の開催	200	環境講演会の開催
	住宅用太陽光発電システム設置費の助成	2,750	環境にやさしい生活への転換
	住宅用太陽熱高度利用システム設置費の助成	250	クリーンな新エネルギーの活用促進
	水質等の環境調査	10,727	水質、ダイオキシン類、大気、土壌等の環境調査
生活環境課	不法投棄防止パトロールの推進	2,738	市内美化、環境保全のためのパトロール
	瑞穂斎場組合運営費の負担	34,084	14年度比 98,702 (施設建設費負担の減等)
	西多摩衛生組合運営費の負担	675,112	14年度比 28,082 (ごみ減量効果による投入割合の減等)
	ごみの戸別収集・一部有料化	362,611	
	拠点回収ボックスの充実	4,490	70基の増設 (紙パック・ペットボトル・白色トレイ)
	ボランティア袋等の購入	3,577	ボランティア、手数料減免者へ配布する袋の購入
	ごみ収集カレンダー等の印刷	3,534	ごみ収集カレンダー、廃棄物処理券、マニフェスト等の印刷
	廃棄物収集運搬の委託	282,232	戸別収集の業務委託
	指定袋の製造・配送等の委託	50,000	指定袋の製造、在庫管理、配送委託
	廃棄物処理手数料収納事務等の委託 (指定袋)	17,714	指定袋取扱店に対する事務委託料
	収納事務管理システムの活用	1,064	収納事務管理システム機器使用料
	粗大ごみ収集運搬の委託	10,409	一般家庭への収集等
	廃棄物処理手数料収納事務等の委託 (処理券)	2,302	処理券取扱店に対する事務委託料
	家庭用生ごみ処理機器購入費の助成	1,500	1基あたり3万円×50基
	資源回収事業 (団体) への助成	12,950	助成単価1kgあたり10円
	リサイクルセンターの管理運営	101,141	施設運転管理委託49,594、破砕機等修繕25,000等
	プラスチック圧縮減容機の購入	12,716	分別の徹底による資源ごみの増加に対応
	三多摩地域廃棄物広域処分組合運営費の負担	162,436	14年度比 15,593 (エコメント化施設建設負担の増等)
	し尿処理施設 (クリーンセンター) の管理運営	16,494	施設清掃及び設備保守管理委託等
	消費生活事業の推進	5,171	消費生活講座、消費生活センターだより作成等
消費生活相談の実施	2,893	電話勧誘、訪問販売によるトラブル等の相談	
【福 祉 部】			
社会福祉課	ふれあい福祉のしおりの発行	1,050	2,500部作成
	社会福祉協議会への助成	106,199	運営費等の助成
	福祉会館の管理運営	3,906	15年5月末までの光熱水費、施設維持管理委託 他
	福祉センターの管理運営	15,255	光熱水費、施設維持管理委託 他
	生活保護世帯への生活扶助等	587,745	保護対象者 261人

(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
障害福祉課	心身障害者福祉施設の運営	163,902	身体障害者デイサービス事業 36,019 知的障害者通所授産施設「ワークセンターいちょう」運営事業 70,165 障害者生活訓練施設「デイセンターさくら」運営事業 30,516 障害児通所訓練施設「青い鳥」運営事業 15,082 障害者生活支援事業 12,120
	心身障害者施設訓練等支援事業	94,823	心身障害者施設入所・通所費の負担
	重度心身障害者ショートステイ事業	3,922	緊急時に利用可能な施設の確保(東京小児療育病院)
	心身障害者(児)居宅生活支援事業	44,723	居宅介護 19,710、デイサービス 3、短期入所 21,514 地域生活援助(グループホーム) 3,496
	身体障害者(児)補装具の給付	18,836	交付 169件、修理 118件(自己負担20%)
	心身障害者に係る授産施設(通所)の相互利用事業	5,184	措置制度
	知的障害者生活寮利用者援護事業	1,356	措置制度
	心身障害者福祉作業所の運営助成	36,491	ひばり園・あおぞらへの運営助成
	心身障害者一時保護(宿泊訓練)施設の運営助成	1,100	つくしの家への運営助成
	重度心身障害者緊急通報・火災安全システムの設置	493	障害者の安全の確保
	重度心身障害者(児)おむつ等の集配事業	1,499	パンツ式おむつ等の集配
	移送サービス事業の運営	5,846	移送サービス自動車3台体制
	心身障害者等理容等サービス費用の助成	8,505	理容・美容費の助成、315人
	心身障害者上・下水道使用料の助成	5,378	上水 510世帯、下水 505世帯
	重度心身障害者(児)日常生活用具の給付	3,853	15品目、40件(自己負担10%)
	重度身体障害者(児)住宅設備改善費の助成	3,014	5件(自己負担10%)
	心身障害者福祉手当の支給	156,090	都制度受給者 515人、市制度受給者 410人
	難病患者福祉手当の支給	28,800	320人受給
	難病患者等ホームヘルプサービス事業等の運営	531	社云福祉協議会委託事業 (難病患者等ホームヘルプサービス事業、手話通訳派遣事業)
	重度脳性麻痺者介護人の派遣事業	4,724	重度脳性麻痺者への介護人の派遣
	特別障害者等手当の支給	15,812	特別障害者 36人、障害児 19人 他
	心身障害者(児)タクシー費用の助成	4,500	タクシー利用券(年間3万円)、150人
	心身障害者(児)自動車ガソリン費用の助成	9,000	ガソリン費(年間3万円)、300人
心身障害者の参加・交流事業	2,096	心身障害者スポーツ・レクリエーションのつどい、心身障害者休養ホーム事業	
心身障害者団体への助成	600	障害者5団体への運営助成	
精神障害者共同作業所運営費助成金	17,073	スマイル工房への運営助成	
高齢福祉課	敬老事業の実施	17,822	敬老祝金の支給、敬老のつどいの開催(スポーツセンター)他
	シルバーボランティア活動の支援	50	高齢者の人材活用
	養護老人施設援護措置	11,079	施設入所者 6人

(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
高齢福祉課	自立支援日常生活用具の給付	400	虚弱高齢者等に対する生活用具の給付
	緊急通報システムの設置	3,468	協力員活動費1,584、設置費1,880 他
	火災安全システムの設置	599	消防庁への通報システム
	徘徊高齢者家族支援サービスの実施	258	徘徊高齢者の位置情報を提供するシステム
	老人福祉電話維持費の助成	1,730	53台
	自立支援住宅改修給付事業	4,708	虚弱高齢者等に対する住宅改修給付
	友愛訪問員の活動支援	2,202	訪問員 36人
	シルバー人材センターの運営助成	43,103	人件費・運営費の助成
	老人クラブ活動への助成	13,903	健康・生きがいづくり活動への助成
	老人クラブ助成金	11,553	会員3,100人、28クラブ
	老人クラブ連合会助成金	750	連合会への補助金
	老人クラブ地域活動支援助成金	1,600	夢・寿事業、地域コミュニティとの連携による地域活動支援
	小地域ネットワーク事業の助成	2,730	社会福祉協議会への助成(39町内会)
	老人用福祉バスの運行	14,145	老人用大型バス借上、バス運行委託 他
	シルバーピアの運営	2,059	高齢者集合住宅(都営神明台三丁目団地内)15世帯
	生活管理指導短期宿泊事業	250	虚弱高齢者等に対するショートステイ事業
	生きがい活動支援通所事業	1,284	虚弱高齢者等に対するデイサービス事業
	軽度生活援助事業	849	虚弱高齢者等に対するホームヘルプサービス事業
	老人巡回バスの運行	4,907	運転手賃金等運行経費
	老人巡回バス停留所の増設	172	増設4カ所、修繕1カ所
	成年後見制度利用の確保	174	権利擁護申請に伴う郵便料、印紙代、鑑定料、診断書料
	在宅介護支援センターの運営委託	13,537	支援センター(2カ所)の事業運営委託
高齢者在宅サービスセンター	介護サービス事業助成への繰出金	100	事務費等繰出金
	いこいの里の管理運営	25,701	光熱水費、施設維持管理委託 他
	いこいの里階段の改修	1,000	階段手すり間隔の変更による安全対策
	高齢者配食サービス事業の充実	12,435	週6日配食
福祉計画担当	地域福祉計画の策定	3,300	計画書の作成(14~15年度)
	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定	2,700	
介護保険課	介護保険事業会計への繰出金	272,671	給付費168,769、給与費等71,988、事務費繰出31,914

(単位：千円)

所属名	事業名	予算額	説明
【健康・児童担当】			
児童課	ファミリーサポートセンターの運営	4,237	社会福祉協議会委託事業、仕事と育児の両立支援
	私立保育園の運営費負担（国・都制度）	1,122,188	私立保育園8園・管外保育園運営費負担、入園者870人（前年度比98.4%）
	私立保育園の運営費負担（市単独）	86,545	
	延長保育・一時保育・休日保育等への補助	45,243	延長保育等実施園に対する補助
	病後児保育の運営委託	7,323	実施施設（私立保育園）に委託
	非常通報装置設置費の補助	263	病後児保育等特別保育実施施設に設置
	家庭福祉員事業運営費の補助	26,390	家庭福祉員10人、保育児童定員47人/月
	保育室事業運営費の補助	4,556	無認可保育室（3カ所）、保育児童定員67人/月
	認証保育所事業への補助（待機児解消支援）	26,329	認証保育所（5カ所） 保育児童定員100人/月
	乳幼児ショートステイ施設運営費の補助	1,965	東京恵明学園、0歳～就学前までの児童対象
	市立保育園の管理運営	117,842	市立保育園（4園）、維持管理・運営経費
	学童クラブの管理運営	60,333	8クラブ、児童数定員390人
	児童館の管理運営	58,536	中央・東・西の維持管理・運営経費
	児童館の各種事業	3,350	中央（星空映像）・東（アドベンチャー）・西（コンピュータ）
	中央児童館の空調機器改修工事	19,350	空調機器の取替、設計監理・工事費等
子育て支援課	児童手当の支給	216,336	対象者3,229人
	児童育成手当の支給	151,320	対象者 都制度(育成850人・障害50人)、市制度（28人）
	乳児育成手当の支給	14,640	対象者 1歳未満の乳児（610人）
	児童扶養手当の支給	216,243	対象者 748人
	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の実施	3,065	対象者 義務教育終了前の児童のいるひとり親家庭
	ひとり親家庭医療費の助成	29,140	医療証交付者1,081人
	乳幼児医療費の助成	110,127	対象者 義務教育就学前の乳幼児（医療証交付者3,320人）
健康課	健康はむら21の策定	2,176	基礎データ収集、調査実施・分析等
	福生病院組合運営費の負担	205,924	14年度比 +36,468
	健康フェアの実施	605	医師会との連携による健康づくりの普及啓発
	がん検診の実施	37,816	胃がん1,150人、子宮がん1,800人、肺がん1,550人、乳がん1,200人、大腸がん4,000人
	基本健康診査の実施	73,812	老人・成人健康審査（5,000人）、肝炎検査1,400人
	生活習慣改善事業の実施	574	健康づくりフォローアップ・骨粗しょう症検診
	訪問保健指導の実施	2,057	ねたきり高齢者等の訪問指導、対象者100人
	人間ドックの実施	1,868	日帰り人間ドック、対象者100人

(単位：千円)

所属名	事業名	予算額	説明
健康課	機能訓練事業の推進	4,353	転倒予防体操教室及び機能訓練事業A型・B型の実施
	予防接種事業の実施	86,737	麻疹・風疹・日本脳炎・三種混合・二種混合・インフルエンザの予防接種 対象者12,000人
	歯科基本健康診査の実施	11,454	成人(1,200人)、妊婦(100人)、歯周疾患改善指導(32人)
	ブックスタート事業の実施	1,000	乳幼児健診時における図書館ボランティアの読み聞かせ
	休日・休日準夜診療の実施	7,773	休日診療71日、休日準夜診療22日
	乳幼児歯科健診の実施	3,876	年齢別健診 1歳6カ月、2歳児、3歳児
	フッ素イオン導入事業の実施	1,725	市内在住の3歳から小学3年生まで
	休日歯科診療の実施	5,748	休日診療71日
	母子保健指導の実施	14,191	母親学級、育児相談、調理実習、妊婦健診等の実施 中～後期離乳食講習
	乳幼児健康審査の実施	16,409	年齢別健診 3～4カ月児、6・9カ月児、1歳6カ月児、3歳児
	保健センター駐車場用地の取得	106,920	現在借り上げている駐車場用地の取得(486㎡)
	保健センターの管理運営	13,301	光熱水費、設備等保守管理委託 他
夜間急患センターの管理運営	24,277	光熱水費、設備等保守管理委託 他	
【建設部】			
管理課	市街地緊急地籍調査事業の実施	25,000	双葉町二・三丁目地区(0.18k㎡)
	あさる野市道5・4・8号線道路拡幅事業費の負担	25,730	5カ年事業、事業総額500,000(羽村市負担分142,450)
	道路の維持管理	53,520	維持管理委託43,824、機器等使用料3,855 他
	私道整備の補助	3,000	私道の交通安全確保、市民の生活環境整備を図るための補助
	西地区道路の安全対策	2,750	西地区道路の隅切り用地購入2,000 地上物件等補償費 750
	市道第203号線歩道設置用地の取得	122,365	用地購入(260㎡)61,046、地上物件等補償費61,319
	羽西「ふれあいの小径」(羽西二丁目歩行者道路)用地の取得	10,151	用地購入(101㎡)9,247、地上物件等補償費904
	市営住宅の維持管理	15,150	施設修繕費4,020、富士見平高齢者住宅借上9,648 他
	街路照明灯の補修	7,476	街路灯の腐食したものの取替え
	住宅資金融資の利子補給	1,281	住宅増改築資金融資に係る利子補給
	建設課	障害者にやさしい道路施設改良工事	7,200
都市計画道路3・4・16号線の立体交差化		57,000	JR青梅線立体交差整備事業の実実施設計
市道の維持補修等工事		10,000	市道第201号線路面補修等工事、L=540m
街路照明灯の設置工事		2,700	80w×11基、250w×4基
羽西「ふれあいの小径」(羽西二丁目歩行者道路)の新設工事		4,000	2.5m歩行者道路、L=27m
交通バリアフリー事業計画の策定		3,000	交通バリアフリー法に基づく事業計画策定
道路交通安全施設の施工		3,000	区画線L=6000m

(単位：千円)

所属名	事業名	予算額	説明
建設課	市道第203号線歩道の設置工事	10,000	歩道設置工事、L=45m
公園緑政課	公園の管理運営	139,081	維持管理委託(65,517)、光熱水費(14,188)、土地借上(34,504)、施設修繕料(4,000) 他
	「こもれびの小径」の整備工事	2,800	水木公園バリアフリー化及び緑化工事
	富士見公園バリアフリー化工事	4,200	中央通路からグラウンドへスロープの設置
	ユニバーサルデザイン遊具の設置	2,000	しらかば児童公園に設置
	富士見公園の安全対策	3,600	Aグラウンドに防球ネットを設置(H=6m×49m)
	根がらみ坂公園(仮称)の整備	17,719	設計・整備工事
	児童遊園の管理運営	18,475	維持管理委託(1,240)、土地借上(15,331) 他
	水上公園の管理運営	40,847	維持管理委託(2,832)、プール管理委託(22,550)、光熱水費(13,200)、維持補修工事(1,050) 他
	動物公園の管理運営	157,983	
	動物公園園長の報酬等	9,128	園長報酬、社会保険料
	動物公園管理運営委託	135,595	(財)はむらふれあい地域づくり公社へ委託
	施設の整備・補修	3,000	バリアフリー化工事 他
	動物の購入	5,000	キリン
緑化推進事業	1,502	公園管理用貸出用具等の購入等、生垣及び保存樹木への助成	
下水道課	下水道事業会計への繰出金	1,075,500	14年度比 +11,500
	都市下水路の維持管理	5,850	青梅市への事務委託負担金
【都市整備担当】			
都市計画課	都市計画基礎調査	881	都市計画に関する基礎調査
	市街化調整区域基本計画の策定	5,000	土地利用計画の基本設計
区画整理課	羽ヶ上地区公共施設整備基金への積立	10,883	15年末残高 148,328(見込み)
	羽ヶ上土地区画整理事業会計への繰出金	11,781	14年度比 291
	羽村駅西口土地区画整理事業会計への繰出金	297,172	土地購入170,000千円 公社への事業委託78,581千円
【選管】			
選挙管理委員会	都知事選挙の執行	11,529	4月13日執行
	市議会議員選挙の執行	39,934	4月27日執行
	明るい選挙の推進	1,025	明るい選挙及び選挙啓発の推進
【教育委員会】			
教育庶務課	高校入学時奨学金の支給	1,500	1人1回 60,000円×25人
	外国人学校保護者への補助	36	1人1カ月 1,500円×12月×2人
	羽村・瑞穂地区学校給食組合運営費の負担	261,133	14年度比+3,303(第1センター-浄化槽悪臭対策等)

(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
教育庶務課	教室内の環境測定（小・中学校）	356	「ホルムアルデヒド」等の測定
	小学校音楽発表会等参加費の補助	805	金管バンド等発表会参加費の補助
	小学校教材の整備	12,490	副教材5,680、教材用備品5,850、コンピュータ教材960
	小学校修学旅行等補助金の支給	11,098	修学旅行（585人）4,680、移動教室（612人）6,418
	小学校準要保護児童学用品等給付金の支給	22,086	学用品・給食費等給付金、認定者360人
	小学校保健衛生事業の運営	29,403	校医等報酬17,716、健康診断委託3,712 他
	小学校心身障害教育の振興	4,781	介助員等賃金2,245、通学自動車借上1,791 他
	小学校通級指導学級の運営	1,468	心身の障害に応じた通級指導学級の運営、介助員賃金、指導用備品 他
	小学校の施設整備	8,568	
	羽村東小学校の施設整備	200	遊具設置工事
	羽村西小学校の施設整備	3,762	校庭改修工事外
	小作台小学校の施設整備	2,249	造形砂場改修工事外
	小学校屋外掲示板の設置	2,357	学校行事等の周知のための掲示板の設置
	和楽器及び金管バンド等備品の購入	831	和楽器（琴）、木管楽器（フルート）、金管バンド備品
	コンピュータ購入（小学校）	17,000	武蔵野小学校教育用コンピュータ42台購入
	武蔵野小学校大規模改造工事（第3期分）	87,834	昭和57年度建設校舎の内外装、屋上防水、建具、設備等改修工事（監理1,711、工事85,773、施設備品350）
	羽村東小学校防音機能復旧（機器取替）工事	182,050	昭和40～42年度建設校舎の冷暖房機器取替工事（監理2,884、工事179,106 他）
	栄小学校校舎耐震診断調査業務委託	4,220	H15診断（H16設計、H17工事）
	松林小学校屋内運動場耐震診断調査業務委託	1,336	H15診断（必要に応じて設計、工事）
	中学校部活動生徒派遣費等の補助	6,500	生徒派遣費5,000、対外競技参加費1,500
	中学校教材の整備	8,012	副教材3,402、教材用備品4,110、コンピュータ教材500
	中学校修学旅行等補助金の支給	24,750	修学旅行（550人）13,750、移動教室（1,055人）11,000
	中学校準要保護生徒学用品等給付金の支給	17,306	学用品・給食費等給付金、認定者170人
	中学校保健衛生事業の運営	14,610	校医等報酬7,593、健康診断委託3,884 他
	中学校心身障害教育の振興	1,596	介助員等賃金1,159、宿泊訓練経費 他
	中学校通級指導学級の開設	2,287	心身の障害に応じた通級指導学級の開設・運営、介助員賃金、指導用備品 他
	中学校の施設整備	9,242	
	羽村第一中学校の施設整備	4,581	第2校舎外階段屋根設置工事外
	羽村第二中学校の施設整備	3,461	防球ネット設置工事外
	中学校屋外掲示板の設置	1,200	学校行事等の周知のための掲示板の設置
	和楽器購入	1,182	琴15台

(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
教育庶務課	コンピュータ購入(中学校)	17,000	羽村第三中学校教育用コンピュータ42台購入
	羽村第二中学校校舎耐震補強工事設計・防音機能復旧(機器取替)工事の設計	7,655	耐震補強及び防音機能復旧(機器取替)工事の設計他
	幼稚園就園奨励費の支給	39,602	第1子(549人)34,546、第2子(34人)5,056
	私立幼稚園等保護者負担軽減補助金の支給	67,576	認可園・類似園(899人)67,372、未認可園(5人)204
	私立幼稚園補助金	4,038	職員研修費270、施設維持修繕費1,400、心身障害教育828、保健衛生540、幼稚園協会1,000
指導室	学校プールの指導補助	2,418	指導補助員及び夏季休業中外部指導員賃金
	地域の人材等の活用	5,841	部活動等外部指導員・総合的な学習の時間の充実等のための地域人材の活用
	学校生活支援員の活用	4,704	小学校7校に支援員配置
	教育研究奨励金等の支給	1,400	個人・グループ・学校単位の研究
	玉川上水に関する公開授業の実施(開削350周年記念事業)	40	小中学校各1校で公開授業を実施
	学生教育ボランティアの活用	136	「ネットワーク多摩」加盟大学の学生ボランティアとの教育連携
	情報教育コーディネーターの派遣	3,696	情報教育推進のため小・中学校に情報教育コーディネーターを派遣
	教育相談・学校適応指導教室の運営	17,534	相談員等報酬、維持管理経費等
	小学校巡回教育相談の実施	2,957	小学校の巡回相談の開始
	音楽外部指導者の活用	3,657	小・中学校金管バンド、吹奏楽等外部指導者謝礼
	音楽鑑賞教室の実施	1,675	小学校4・5年生を対象としたオーケストラ鑑賞
	外国人講師による英語教育の推進	3,780	中学校英語指導のための外国人講師の導入
	外国籍児童・生徒日本語指導の充実	3,072	小・中学校外国籍児童・生徒に対する日本語指導
	小学校の英語教育の推進	1,530	英語活動推進校として、3年生以上にALTを派遣(羽村東小・羽村西小・武蔵野小)
社会教育課	輝け未来 文化・スポーツ講演会の実施	1,000	文化・スポーツ界などで活躍する人を講師として招きその知識や技術に触れる講演会
	家庭教育セミナーの実施	200	家庭及び地域における子供に対する教育力の向上を図るためのセミナー
	夢チャレンジセミナーの実施	420	羽村市出身有言や各界で活躍する人を講師に招き、将来の仕事や職業への夢を育む、小・中学生対象の起業セミナー
	社会教育関係団体への補助	1,029	社会教育関係団体及びPTA活動費補助
	青少年対策地区委員会等への補助	4,645	地区委員会補助4,200、連絡協議会補助400、育成委員活動費助成45
	洋上セミナーの実施	2,954	中学生の部(八丈島)、参加者40人
	青少年健全育成の日及び青少年フェスティバルの開催	2,934	青少年健全育成成功労者等表彰及び青少年の模擬店出店などによる交流イベント
	少年少女球技大会の実施	705	小学生を対象とした町内会対抗のソフトボール及びキックボール大会
	成人式の開催	1,456	成人式記念品及び会場設置(会場：スポーツセンター)
	少年自然の家の管理運営	102,999	施設の管理運営委託(自然休暇村「清里」と面積按分)
	市民の文化活動の振興	1,500	実行委員会方式による文化祭への助成
	生涯学習施設(仮称)西棟の建設	556,600	工事H15~17年度(監理委託14,672、工事541,800他)

(単位：千円)

所 属 名	事 業 名	予 算 額	説 明
社会教育課	生涯学習施設の愛称及びシンボルの募集	153	入選作品賞金、選定審査員謝礼等
体育課	総合型地域スポーツクラブ審議会の設置	450	市民参加による審議会の設置
	弓道場の建設	3,000	H15設計、H16工事
	各種競技会・大会の開催	5,360	市民体育祭、玉川上水開削350周年記念駅伝大会等
	玉川上水ウォークの実施 (玉川上水開削350年記念事業)	178	羽村市玉川兄弟銅像前～杉並区浅間橋のウォーキング
	社会教育関係団体への補助	2,382	成人4団体、少年6団体及び新規団体
	学校体育施設の開放	2,171	鍵管理、ナイター設備保守点検委託等
	スポーツセンター第3ホールの整備	2,415	柔道畳替え(100畳)
	スポーツセンターの維持管理	52,981	光熱水費、設備等点検・維持管理委託等
	スイミングセンターの維持管理	141,112	光熱水費、設備等点検・維持管理委託等
	スイミングセンターの外装・屋上防水工事	50,000	平成3年に開館したスイミングセンターの外装及び防水工事の実施
図書館	図書・視聴覚資料等の整備	20,612	新刊図書・雑誌等購入(CD、ビデオ、DVD等購入)
	図書館ボランティアの養成講座の実施	90	ブックスタート、学校おはなし会等のボランティア養成
	公共図書館横断検索システム参加に伴うサーバー暗号化	2,110	利用者情報等の暗号化通信設定
	図書館の維持管理	35,462	光熱水費、設備等維持管理委託等
公民館	公民館の維持管理	7,075	光熱水費、設備等維持管理委託等
郷土博物館	埋蔵文化財発掘調査の実施	3,000	西口区画整理事業地内の埋蔵文化財保護
	文化財保存事業への補助	224	まいまいず井戸管理、無形民俗文化財(祭り囃子)への補助
	博物館の維持管理	14,742	光熱水費、設備等維持管理委託等
	玉川上水350周年記念事業	7,585	特別展、シンポジウム、自然観察会の実施 他

特別会計・企業会計予算

国民健康保険事業会計

予算規模 41 億 3,856 万円

(前年度比較：+ 4 億 4,616 万円)

医療保険制度全体が財政危機に直面している中、昨年 7 月 26 日に健康保険法等の一部改正法が成立、10 月 1 日から施行され、将来にわたって持続可能な医療保険制度とするための取り組みがスタートいたしました。

しかし、国保は国民皆保険制度の基盤を担っていることから、現役を退いた年金生活者や失業者、あるいはフリーターなどを抱えざるを得ない仕組みとなっており、多くの市町村で一般会計からの繰り入れを行いつつ運営しているのが実態であります。

このような状況の中で、当市の平成 15 年度国民健康保険事業会計予算の編成に当たっては、国庫支出金などの財源確保に努めたうえで、「老人保健制度の対象年齢の引き上げ」を始めとする制度改正の影響などを考慮しつつ編成いたしました。

こうして編成した平成 15 年度予算ですが、歳入歳出予算の総額は 41 億 3,856 万円となり、前年に対して 4 億 4,616 万円（12.1%）の増加となりました。予算総額が大幅に増加した要因は、療養給付費及び療養給付費の国庫負担等が、平成 14 年度は 11 ヶ月分の費用で算定していたものが平成 15 年度から平年度ベースの 12 ヶ月分の算定に戻ったこと、及び制度改正などによるものであります。

歳入では、保険税が 12 億 1,829 万円で、被保険者の増加などを見込み、前年に対して 5,624 万円（4.8%）の増額となりました。

国庫支出金及び退職被保険者に係る療養給付費交付金については、療養給付費 12 ヶ月分の負担などを勘案して、国庫支出金は前年に対して 1 億 3,835 万円（12.6%）増額の 12 億 3,378 万円を見込み、療養給付費交付金は前年に対して 1 億 5,689 万円（25.5%）増額の 7 億 7,174 万円を見込みました。

歳出では、加入者の増加が見込まれることや療養給付費が 12 ヶ月分の計上となったことから、保険給付費全体で前年に対して 3 億 1,510 万円（14.1%）増額の 25 億 4,314 万円を計上し、老人保健拠出金は前年に対して 4,778 万円（4.1%）増の 12 億 631 万円を計上いたしました。

また、高額医療費共同事業については、従来まで 1 件 80 万円以上の高額医療費が対象とされていましたが、平成 15 年度から 1 件 70 万円以上の高額医療費が対象になり、制度の拡充・強化が図られるとともに、国・都の負担についても明確化されたために、高額医療費共同事業に係る国・都の負担金、交付金、拠出金がそれぞれ増額となっています。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	国民健康保険税	1,218,290	29.4	1,162,053	31.5	56,237	4.8
国庫支出金		1,233,777	29.8	1,095,424	29.7	138,353	12.6
	国庫負担金	1,182,269	28.6	1,042,269	28.2	140,000	13.4
	国庫補助金	51,508	1.2	53,155	1.5	1,647	3.1
療養給付費等交付金	療養給付費等交付金	771,743	18.7	614,850	16.7	156,893	25.5
都支出金		69,430	1.7	73,449	2.0	4,019	5.5
	都負担金	20,146	0.5	0	0.0	20,146	皆増
	都補助金	49,284	1.2	73,449	2.0	24,165	32.9
共同事業交付金	共同事業交付金	71,405	1.7	45,381	1.2	26,024	57.3
財産収入	財産運用収入	53	0.0	2	0.0	51	2,550.0
繰入金	一般会計繰入金	772,321	18.7	699,703	18.9	72,618	10.4
繰越金	繰越金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
諸収入		1,541	0.0	1,541	0.0	0	0.0
	延滞金、加算金及び過料	1,504	0.0	1,504	0.0	0	0.0
	市預金利子	32	0.0	32	0.0	0	0.0
	雑入	5	0.0	5	0.0	0	0.0
歳入合計		4,138,562	100.0	3,692,405	100.0	446,157	12.1

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
総務費		76,952	1.9	83,409	2.2	6,457	7.7
	総務管理費	65,344	1.6	72,203	1.9	6,859	9.5
	徴税費	11,608	0.3	11,206	0.3	402	3.6
保険給付費		2,543,140	61.5	2,228,044	60.3	315,096	14.1
	療養諸費	2,279,438	55.1	1,973,219	53.4	306,219	15.5
	高額療養費	211,767	5.1	204,823	5.6	6,944	3.4
	移送費	224	0.0	224	0.0	0	0.0
	出産育児諸費	40,000	1.0	38,400	1.0	1,600	4.2
	葬祭諸費	9,000	0.2	8,500	0.2	500	5.9
	結核・精神医療給付金	2,711	0.1	2,878	0.1	167	5.8
老人保健拠出金	老人保健拠出金	1,206,311	29.1	1,158,529	31.4	47,782	4.1
介護納付金	介護納付金	224,366	5.4	187,692	5.1	36,674	19.5
共同事業拠出金	共同事業拠出金	80,590	1.9	24,579	0.7	56,011	227.9
保健事業費	保健事業費	2,213	0.1	2,213	0.1	0	0.0
基金積立金	基金積立金	53	0.0	2	0.0	51	2,550.0
公債費	公債費	176	0.0	176	0.0	0	0.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	3,761	0.1	6,761	0.2	3,000	44.4
予備費	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
歳出合計		4,138,562	100.0	3,692,405	100.0	446,157	12.1

老人保健医療会計

予算規模 28 億 9,102 万円
(前年度比較： 2 億 4,110 万円)

老人保健医療制度は昭和 57 年に創設されましたが、その後の高齢化は予想以上の速度で進行し、老人保健拠出金負担が急激に増加したために、若い世代が負担に耐えきれなくなっている現状があります。

このため、若い世代の拠出金負担の軽減を図り、後期高齢者に施策を重点化する観点から、老人保健医療の対象年齢を 70 歳以上から 75 歳以上に、公費負担の割合を 3 割から 5 割に、併行して 5 年間で段階的に引き上げる改正が行われました。

改正によって、老人保健医療の対象者は今後 5 年間減少し続けることが見込まれ、それに伴って医療費も減少することが予想されます。しかし、公費負担全体の割合が増加するので、国・都・市の負担が増加する一方で、支払基金交付金が減少していくことが見込まれます。

このような状況の中で編成した平成 15 年度老人保健医療会計予算ですが、予算総額は 28 億 9,102 万円となり、前年に対して 2 億 4,110 万円(7.7%)の減額となりました。

歳出の大半を占める医療諸費については、対象者の減少を見込み 28 億 9,099 万円を計上しました。

また、歳入については、改正された負担割合を考慮して算出いたしました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
支払基金交付金	支払基金交付金	1,856,308	64.2	2,197,287	70.1	340,979	15.5
国庫支出金	国庫負担金	689,786	23.8	623,199	19.9	66,587	10.7
都支出金	都負担金	172,447	6.0	155,801	5.0	16,646	10.7
繰入金	一般会計繰入金	172,447	6.0	155,800	5.0	16,647	10.7
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		27	0.0	27	0.0	0	0.0
	市預金利子	25	0.0	25	0.0	0	0.0
	雑入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
歳入合計		2,891,016	100.0	3,132,115	100.0	241,099	7.7

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
医療諸費	医療諸費	2,890,985	100.0	3,132,084	100.0	241,099	7.7
諸支出金	償還金及び返還金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予備費	予備費	30	0.0	30	0.0	0	0.0
歳出合計		2,891,016	100.0	3,132,115	100.0	241,099	7.7

介護保険事業会計
〔保険事業勘定〕

予算規模 14 億 6,533 万円
(前年度比較：+ 3,159 万円)

平成 14 年度末をもって、第 1 期の介護保険事業運営期間が終了するため、平成 15 年度は第 2 期事業運営期間の初年度となります。

このため、本年度の予算編成については、第 1 期の事業運営期間における保険給付費の実績を基に、今後の高齢化の進行による要介護者の増加等を勘案し、さらに、介護報酬改定による調整を行い、歳入歳出予算の総額を対前年度比 2.2% 増の 14 億 6,533 万円としました。

歳入では、第 1 号被保険者の保険料は、介護給付費準備基金を繰り入れることにより、上昇幅を抑制し、据え置くこととして、2 億 7,286 万円見込み、国の法定負担及び事務費交付金を含めた国庫支出金を、3 億 372 万円、第 2 号被保険者の保険料分である支払基金交付金は、法定負担率が引き下げられたことにより、対前年度比 0.3% 減の、4 億 3,205 万円を見込みました。

また、繰入金は、市の法定負担及び人件費・事務費等の一般会計繰入金 2 億 7,267 万円と保険料の上昇を抑制するための基金繰入金 1,512 万円を見込み、合わせて 2 億 8,779 万円を計上しました。

歳出では、保険者事務等の経費である総務費を 1 億 1,244 万円とし、保険給付費は、13 億 5,015 万円を見込みました。

〔介護サービス事業勘定〕

予算規模 4,826 万円
(前年度比較： 350 万円)

介護サービス事業勘定は、介護保険法に規定する通所介護(デイサービス)事業を高齢者在宅サービスセンターいこいの里において実施するためのものです。

歳入歳出予算の総額は、前年度当初予算に比較し 350 万円、6.8% 減の 4,826 万円としました。

歳入では、介護給付費等のサービス収入を 4,801 万円、一般会計からの繰入金を 24 万円見込み、歳出では、サービス事業費を 4,816 万円、総務費の一般管理費を 10 万円措置しました。

平成 14 年度には、サービス提供日を土曜日も追加した予算を計上しましたが、土曜日の利用が少なかったため、平成 15 年度予算はこれらを含めた実績に基づき予算を見込みました。

〔保険事業勘定〕

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
保険料	介護保険料	272,857	18.6	252,860	17.7	19,997	7.9
国庫支出金		303,717	20.7	295,534	20.6	8,183	2.8
	国庫負担金	270,030	18.4	262,519	18.3	7,511	2.9
	国庫補助金	33,687	2.3	33,015	2.3	672	2.0
支払基金交付金	支払基金交付金	432,049	29.5	433,156	30.2	1,107	0.3
都支出金	都負担金	168,769	11.5	164,074	11.4	4,695	2.9
財産収入	財産運用収入	134	0.0	20	0.0	114	570.0
繰入金		287,787	19.7	288,085	20.1	298	0.1
	一般会計繰入金	272,671	18.6	269,163	18.8	3,508	1.3
	基金繰入金	15,116	1.1	18,922	1.3	3,806	20.1
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入		19	0.0	17	0.0	2	11.8
	延滞金、加算金及び過料	3	0.0	3	0.0	0	0.0
	預金利子	15	0.0	13	0.0	2	15.4
	雑入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
歳入合計		1,465,333	100.0	1,433,747	100.0	31,586	2.2

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
総務費		112,442	7.7	113,627	7.9	1,185	1.0
	総務管理費	82,549	5.6	80,293	5.6	2,256	2.8
	徴収費	1,309	0.1	1,286	0.1	23	1.8
	介護認定審査会費	25,409	1.8	28,447	2.0	3,038	10.7
	趣旨普及費	3,175	0.2	3,601	0.2	426	11.8
保険給付費		1,350,154	92.1	1,312,596	91.6	37,558	2.9
	介護サービス等諸費	1,303,540	89.0	1,258,888	87.8	44,652	3.5
	支援サービス等諸費	39,090	2.7	45,284	3.2	6,194	13.7
	その他諸費	2,309	0.1	2,364	0.2	55	2.3
	高額介護サービス等費	5,215	0.3	6,060	0.4	845	13.9
財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	1,350	0.1	5,804	0.4	4,454	76.7
基金積立金	基金積立金	134	0.0	20	0.0	114	570.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	253	0.0	700	0.0	447	63.9
予備費	予備費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
歳出合計		1,465,333	100.0	1,433,747	100.0	31,586	2.2

介護サービス事業勘定)

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
サービス収入		48,013	99.5	51,190	98.9	3,177	6.2
	介護給付費収入	39,657	82.2	42,813	82.7	3,156	7.4
	予防給付費収入	1,748	3.6	1,797	3.5	49	2.7
	自己負担金収入	6,608	13.7	6,580	12.7	28	0.4
繰入金	一般会計繰入金	244	0.5	570	1.1	326	57.2
繰越金	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
歳入合計		48,258	100.0	51,761	100.0	3,503	6.8

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
総務費	施設管理費	100	0.2	100	0.2	0	0.0
サービス事業費	居宅サービス事業費	48,158	99.8	51,661	99.8	3,503	6.8
歳出合計		48,258	100.0	51,761	100.0	3,503	6.8

羽ヶ上土地区画整理事業会計

予算規模 2,266 万円
(前年度比較： 366 万円)

当該土地区画整理事業は、昨年度に引き続き、清算金事務等を実施するものです。
 予算の規模は 2,266 万円で、前年度当初予算に比較し 366 万円、13.9%の減となりました。歳入には換地清算徴収金の 1,080 万円、一般会計からの繰入金 1,178 万円を見込み、歳出には事業費として一般会計への繰出金 1,088 万円、総務費として人件費等 1,178 万円を措置しました。

【歳入】 (単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	分 担 金	10,802	47.7	14,168	53.8	3,366	23.8
使用料及び手数料	手 数 料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
繰入金	一 般 会 計 繰 入 金	11,781	52.0	12,072	45.9	291	2.4
繰越金	繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入		79	0.3	86	0.3	7	8.1
	市 預 金 利 子	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	延滞金、加算金及び過料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	雑 入	77	0.3	84	0.3	7	8.3
歳 入 合 計		22,664	100.0	26,328	100.0	3,664	13.9

【歳出】 (単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総 務 管 理 費	11,781	52.0	12,072	45.9	291	2.4
事業費	事 業 費	10,883	48.0	14,256	54.1	3,373	23.7
歳 出 合 計		22,664	100.0	26,328	100.0	3,664	13.9

羽村駅西口土地区画整理事業会計

予算規模 2億9,718万円

(前年度比較：皆増)

羽村駅西口土地区画整理事業は、施行期限を平成34年3月末までとして、実施するものです。

今年度の事業内容は、減歩緩和のための用地取得、土地区画整理審議会の設置、基準地積の決定事務等を実施するものです。

予算の規模は2億9,718万円で、歳入には一般会計からの繰入金2億9,717万円を見込み、歳出には事業費として委託料7,858万円、総務費として土地購入費1億7,000万円、人件費等4,842万円を措置しました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
都支出金	都委託金	1	0.0	0	0.0	1	皆増
繰入金	一般会計繰入金	297,172	100.0	0	0.0	297,172	皆増
諸収入		2	0.0	0	0.0	2	皆増
	市預金利子	1	0.0	0	0.0	1	皆増
	雑入	1	0.0	0	0.0	1	皆増
歳入合計		297,175	100.0	0	0.0	297,175	皆増

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	218,415	73.5	0	0.0	218,415	皆増
事業費	事業費	78,760	26.5	0	0.0	78,760	皆増
歳出合計		297,175	100.0	0	0.0	297,175	皆増

総務管理費内訳	整備用地購入費	170,000千円
	人件費等	48,415千円
事業費内訳	事業委託料	78,581千円
	先行取得用地管理費	179千円

下水道事業会計

予算規模 25 億 2,229 万円

(前年度比較：+ 3 億 1,969 万円)

本年度の雨水管渠整備事業につきましては、青梅市、羽村市、福生市の一部地域の雨水を排除するため多摩川上流雨水幹線工事が前年度に引き続き東京都により施工されるほか、福生市と協定した「羽村市公共下水道事業の事務の委託に関する規約」により、多摩川上流雨水幹線へ雨水を流入させる人孔設置工事について、本市分に係る工事費を負担金として福生市に支払い施工いたします。また、新都市建設公社と契約を締結した「羽村市下水道事業（平成 14 年度から平成 17 年度までの事業の一部）に関する業務委託」により、多摩川上流雨水幹線に雨水を流入させるための接続人孔 3 箇所の設置工事を行います。

なお本年度においても、治水対策の一環として、雨水浸透施設を設置する者に助成金を交付し、雨水浸透施設の設置促進を図っていきます。

污水管渠整備事業につきましては、污水柵設置及び污水枝線等の整備を行います。

維持管理事業としては、管渠の清掃（26km）、管渠等の不良箇所の補修、水質検査等を実施し、常時正常な公共下水道の機能を保持するよう努めて参ります。

歳入総額は、25 億 2,229 万円で、主なものは使用料及び手数料 7 億 9,041 万円、一般会計繰入金 10 億 7,550 万円、市債 6 億 3,610 万円等であります。

歳出では、総務費関係 5 億 1,256 万円、事業費関係 6 億 8,485 万円、公債費 13 億 2,373 万円を見込み、総額 25 億 2,229 万円を計上いたしました。

【歳入】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	負担金	10,000	0.4	0	0.0	10,000	皆増
使用料及び手数料		790,412	31.4	818,358	37.2	27,946	3.4
	使用料	790,337	31.4	818,018	37.2	27,681	3.4
	手数料	75	0.0	340	0.0	265	77.9
繰入金	一般会計繰入金	1,075,500	42.6	1,064,000	48.3	11,500	1.1
繰越金	繰越金	10,000	0.4	10,000	0.4	0	0.0
諸収入		273	0.0	4,442	0.2	4,169	93.9
	市預金利子	28	0.0	18	0.0	10	55.6
	雑収入	245	0.0	4,424	0.2	4,179	94.5
市債	市債	636,100	25.2	305,800	13.9	330,300	108.0
歳入合計		2,522,285	100.0	2,202,600	100.0	319,685	14.5

【歳出】

(単位：千円、%)

款	項	平成15年度	構成比	平成14年度	構成比	増減額	増減率
総務費	総務管理費	512,555	20.3	520,395	23.6	7,840	1.5
事業費	下水道事業費	684,845	27.2	508,471	23.1	176,374	34.7
公債費	公債費	1,323,732	52.5	1,172,037	53.2	151,695	12.9
予備費	予備費	1,153	0.0	1,697	0.1	544	32.1
歳出合計		2,522,285	100.0	2,202,600	100.0	319,685	14.5

汚水整備	平成15年度末事業認可区域(見込み)	854.48 ha
	平成15年度末事業認可区域内見込み整備面積	816.10 ha
	事業認可区域内見込み整備率	95.5 %
	平成15年度末供用開始区域(見込み)	796.67 ha
	市全体見込み水洗化普及率	98.9 %
	供用開始区域内見込み水洗化普及率	99.7 %

水道事業会計

予算規模 29億3,982万円

(前年度比較：+ 10億117万円)

水道事業の収益的収入総額は、12億6,401万円です。主なものは、水道料金である給水収益11億5,548万円と営業外収益の下水道事務取扱収益5,021万円等です。

支出は、鉛に関する水道基準が平成15年度より強化されるため、前年度に引き続き鉛製給水管布設替を実施し鉛製給水管の解消を図ります。

水道事業を運営していくための必要費用5億6,232万円と減価償却費3億512万円及び企業債利息2億8,189万円等を措置し、総額11億7,524万円を計上しました。

その結果15年度の経常利益は3,036万円を見込みました。

資本的支出の主なものは、拡張事業費では前年度より引き続き「より質の高い水道水の供給」を図るため高度浄水施設整備と配水管網の整備として400m実施します。建設改良では、配水管管種替工事等345m実施します。また、水質検査体制の強化として水質検査機器を購入し、自主水質検査の充実を図っていきます。

これらの事業費15億1,777万円と企業債の元金償還金2億4,681万円を合せ、総額17億6,458万円を計上し、財源として企業債9億3,490万円と国庫補助金4億4,625万円を見込みました。

【収益的収入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成15年度	平成14年度	増減額	増減率
水道事業収益			1,264,007	1,275,770	11,763	0.9
	営業収益		1,162,849	1,215,000	52,151	4.3
		給水収益	1,155,483	1,206,531	51,048	4.2
		受託給水工事収益	867	949	82	8.6
		その他の営業収益	6,499	7,520	1,021	13.6
	営業外収益		101,158	60,770	40,388	66.5
		下水道事務取扱収益	50,212	50,212	0	0.0
		工業用下水道事務取扱収益	3,848	4,115	267	6.5
		受取利息及び配当金	100	232	132	56.9
		雑収益	1,346	6,211	4,865	78.3
消費税還付金		45,652	0	45,652	皆増	

【収益的支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成15年度	平成14年度	増減額	増減率
水道事業費用			1,175,240	1,209,877	34,637	2.9
	営業費用		867,621	894,219	26,598	3.0
		原水及び浄水費	260,075	251,955	8,120	3.2
		配水及び給水費	183,013	211,949	28,936	13.7
		受託給水工事費	662	837	175	20.9
		総係費	118,574	123,414	4,840	3.9
		減価償却費	305,124	304,676	448	0.1
		資産減耗費	173	1,388	1,215	87.5
	営業外費用		306,619	314,658	8,039	2.6
		支払利息及び企業債取扱諸費	281,894	285,726	3,832	1.3
		雑支出	200	200	0	0.0
		消費税	24,525	28,732	4,207	14.6
	予備費		1,000	1,000	0	0.0
予備費		1,000	1,000	0	0.0	

(当年度純利益(税込み) 88,767千円)
 (当年度純利益(税抜き) 30,355千円)

【資本的收入】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成15年度	平成14年度	増減額	増減率
資本的收入			1,385,766	396,973	988,793	249.1
	企業債		934,900	386,000	548,900	142.2
		企業債	934,900	386,000	548,900	142.2
	工事負担金		4,620	10,973	6,353	57.9
		工事負担金	4,620	10,973	6,353	57.9
	国庫補助金		446,246	0	446,246	皆増
国庫補助金		446,246	0	446,246	皆増	

【資本の支出】

(単位：千円、%)

款	項	目	平成15年度	平成14年度	増減額	増減率
資本の支出			1,764,579	728,769	1,035,810	142.1
	拡張事業費		1,434,778	449,697	985,081	219.1
		事務費	25,688	11,583	14,105	121.8
		配水管布設費	43,023	51,660	8,637	16.7
		施設改良費	1,366,067	154,254	1,211,813	785.6
		固定資産購入費	0	232,200	232,200	皆減
	建設改良費		81,993	46,388	35,605	76.8
		配水管布設替費	35,309	40,463	5,154	12.7
		施設改良費	12,463	2,930	9,533	325.4
		消火栓新設費	1,995	998	997	99.9
		量水器費	2,190	1,372	818	59.6
		固定資産購入費	30,036	625	29,411	4,705.8
	企業債償還金		246,808	231,684	15,124	6.5
		企業債償還金	246,808	231,684	15,124	6.5
	予備費		1,000	1,000	0	0.0
		予備費	1,000	1,000	0	0.0

収支財源不足額(税込み) 378,813千円
(収支財源不足額(税抜き) 307,807千円)

税抜き不足額に対する補填財源
* 損益勘定留保資金等 307,807千円